



WBX-843-4N04

**ACE セキュリティシステム
ネットワークビデオレコーダー
WBX-843-4N04
WBX-843-8N00**

設定ガイド



必ずお読みください

- この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご利用の前に必ずこの設定ガイド及び別紙セットアップガイドをご一読いただき、正しく安全にお使いください。
- 設定ガイド及び別紙セットアップガイドは大切に保管してください。

【重要】

**カメラの設置を行う前に、別紙セットアップガイドをお読みの上
必ず製品の動作確認を実施してください。**

- 万一製品が正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- 製品保証は本製品及びその付属品が対象です。オプション品は保証の対象外となります。
またいかなる場合でも、本製品の使用により 1 次的、2 次的に発生した損失（交換工事費用、データ破損等含む）に関しましては免責とさせていただきますので、ご了承の上ご利用を開始してください。
- 本製品は一般的なご家庭、店舗等の環境に幅広く対応した仕様となっておりますが、あらゆる環境において動作することを保証するものではありませんので、予めご了承ください。
- 本製品は、強盗・盗難・空き巣・いたずらなどの被害を未然に防ぐことを保証するものではありません。
万一被害などが発生致しましても当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

はじめに

| | |
|-----------------|---|
| ご使用の前に必ずお読みください | 3 |
| 安全上のご注意 | 3 |

DVR（録画機）の操作

| | |
|---------------------|----|
| DVR（録画機）のパスワードを変更する | 6 |
| DVR（録画機）の時刻を設定する | 7 |
| 録画の設定 | 9 |
| 常時録画モード | 9 |
| スケジュール録画モード | 11 |
| 動体検知録画モード | 11 |
| 録画映像の再生 | 14 |
| 録画映像のバックアップ | 17 |

ネットワーク設定

| | |
|--------------------------------|----|
| スマートフォンでの遠隔監視 | 19 |
| DVR（録画機）のネットワーク設定 | 19 |
| スマートフォンにアプリをインストールする - iPhone | 21 |
| スマートフォンにアプリをインストールする - Android | 24 |
| パソコンでの遠隔監視（ローカルネットワーク） | 27 |
| パソコンでの遠隔監視（外部ネットワーク①） | 31 |
| パソコンでの遠隔監視（外部ネットワーク②） | 33 |
| 通知メール設定 | 35 |

その他の操作

| | |
|---------------------|----|
| その他の操作（よく使う機能） | 36 |
| 音声機能を使用する | 36 |
| ハードディスクの初期化（フォーマット） | 37 |
| ユーザーの追加 | 38 |
| 表示解像度の変更 | 39 |
| 巡回画面設定 | 40 |
| 色調補正 | 41 |
| 設定の初期化 | 42 |

故障かなと思ったら

| | |
|-----------|----|
| 故障かなと思ったら | 43 |
|-----------|----|

ご使用の前に必ずお読みください

■本製品は侵入や盗難といった犯罪行為を未然に防ぐ事を保証するものではありません。万一の事件・事故および損害の発生等については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本製品は一部ネットワーク通信を利用します。回線環境や混信等により意図どおりに機能を使用できない事がございます。これによる事件・事故および損害の発生等については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本製品を本来の防犯監視目的外の用途、及び取扱説明書に記述の無い使用方法にてご利用いただいた場合の動作保証は致しかねます。またそれによる故障等は保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

●お取付設置の前（取付業者を手配する前）に、必ずご購入者様ご自身により製品及び付属品の動作確認を行ってください。また、お取付後の修理、交換等により再度お取付の工賃等が発生した場合でも、当店では製品以外の保証は一切致しかねます。

動作確認後、正常に動作しない等の症状がございましたら、販売店まで速やかにご連絡ください。

●本製品を使用した事による、直接的または間接的に生じた製品外の損害・破損（データ含む）については、弊社では一切責任・保証を負いません。予めご了承ください。

●製品の仕様や外観、付属品等は予告なく変更する事がございます。

●本書に記載されたイラストや画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。




●本書ではスマートフォン・タブレットを総称して「スマートフォン」Windows パソコン（7以上）を総称して「PC」または「パソコン」と表記しています。

安全上のご注意



必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止する為、必ずお守りいただく事をご説明します。

■誤った使い方をした場合に生じる危険や損害の程度を区分けして記載しています。

| | |
|--|------------------------------------|
|  危険 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」の説明です。 |
|  警告 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」の説明です。 |
|  注意 | 「軽傷を負う事や、財産の損害が発生するおそれがある内容」の説明です。 |

■お守りいただく内容を次の記号で説明しています。

| | |
|---|---------------------|
|  | してはならない内容の説明です。 |
|  | 実行しなければならない内容の説明です。 |

危険

火災・感電・事故などを防ぐために



禁止

●屋外の電源コンセントに AC アダプターを繋がないでください。



実行

●製品の接続端子は絶縁テープや自己融着テープでしっかりと巻いて防水・絶縁処理を行って下さい。（使用しない端子も同様です。）

警告

火災・感電・事故などを防ぐために



禁止

●分解・修理・改造しないでください。修理は販売店へご相談ください。

●濡れた手で製品に触れたり、AC アダプターの抜き差しをしないでください。

●雷が鳴ったら、本体や AC アダプターに触れないでください。



禁止

- 機器内部（製品本体、電源ケーブル、延長ケーブル、ACアダプター等）に金属物を入れないでください。
- ケーブルやACアダプターを傷つけないでください。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V以外での使用はしないでください。
- 付属のACアダプター以外使用しないでください。
- 製品やACアダプターをぬらさないでください。
- 電源を入れたまま配線工事をしないでください。
- 静電気を帯びた状態で製品に触れないでください。また、コネクタ部分には直接手を触れないでください。



実行

- 製品から煙や異臭、異音が発生した場合はすぐにACアダプターをコンセントから外して下さい。
- コンセントからACアダプターを外す時は、ACアダプター本体（金属でない部分）を持って外して下さい。また、コードを引っ張って抜かないでください。
- コネクタやケーブルを接続、取り外しの際は、必ず本体電源をオフにして、電源コンセントを抜いた状態で行って下さい。

注意

事故やけがなどを防ぐために



禁止

- 本製品を高温・多湿となる場所、ほこりや油が多い場所で保管、使用しないでください。
- 強い衝撃や無理な力を与えないでください。振動のある場所で保管・使用しないでください。
- 周囲に放熱を妨げるもの、加熱するものを置かないでください。また、布等を被せないでください。

- 製品にものを載せないでください。
- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。



実行

- セキュリティ向上のために、パスワードを設定してご利用下さい。
- 小さなお子様の手の届かない場所に設置・保管して下さい。
- ねじを取り付ける際は無理な力を加えないでください。ねじの破損により落下や破損の原因となります。
- お取付の前に、必ず動作確認を行って下さい。
- コネクタやケーブルの接続は、取扱説明書を元に正しく行って下さい。
- 再起動や電源を切る際には、必ず本体シャットダウンの操作を行って下さい。
- 本製品を取り付け、使用する際には、必ず各機器メーカーの提示する警告や注意、マニュアルに従ってください。

設置場所について

- 一部の蛍光灯やLED照明の元でカメラを使用した際には、光の周波数と映像のシャッタースピードの違いにより、画面上に点滅や波形が映る「フリッカー」現象が発生する場合があります。その場合は出来るだけ原因となる照明から離してご利用下さい。
- 直射日光やハロゲン光など、高輝度の被写体を長時間映さないでください。映像素子が破損する原因となります。
- 屋内用カメラを屋外に設置しないでください。
- ACアダプターは、異常が起きた時にすぐにコンセントから抜けるようにしておいてください。
- 取り付け、取り外しの際には、落下や転倒等に十分ご注意の上、作業を行って下さい。
- 昼夜の温度差がある場合等に、カメラのレンズカバーが結露する場合があります。一度カメラの電源を抜いて、時間を置いて再度電源を入れて下さい。
- カメラの前に蜘蛛の巣等が付着し、映像に映り込む場合があります。レンズカバー部分を良く拭いて、ご利用下さい。
- 高圧電線などの近くでは映像にノイズが発生する場合があります。

プライバシー・肖像権について

●カメラの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権等を考慮の上、行って下さい。

(「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう、姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。)

お手入れについて

●お手入れの際は AC アダプターをコンセントから外し、製品の電源を切った状態で行って下さい。

●レンズのガラス部分（ドームカメラのドーム部分）に砂埃や粉塵が付着する場合があります。粉塵を水で軽く洗い流し、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れが付いたままガラス部分を強く擦りますと、キズになって赤外線照射を妨げる場合があります。

●お手入れ時にはアルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯等は使用しないでください。

画質について

本製品の画質については、以下のような場合がありますが、異常ではありません。

- 色合いが肉眼の実際の色とは異なる。
- 逆光の際に、人の顔が暗くなる。
- 夜間など光源が乏しい場合に、画質が低下する。
- 照明を点けると、フリッカー現象（画面のちらつき）が発生する。

録画データについて

データの損失などにより発生した損害については、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

●電磁波、静電気、録画機本体や内蔵ハードディスクの故障などによりデータが壊れたり消失する場合がありますので、必要なデータはこまめにバックアップを取る事をお勧めします。

その他

●本製品は通信にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、より高いセキュリティのためにも、パスワードを設定してご利用下さい。

●修理・破棄等によりカメラを取り外す際は、以下の手順に従ってカメラを取り外して下さい。

1. 電源コンセントから AC アダプターを抜く。
2. カメラから接続ケーブルを外す。
3. 取り付けネジを外し、カメラを取り外す。(落下や転倒にご注意ください。)

●コネクタやケーブルの絶縁、防水処理を適切に行ってください。

●配線や接続は正しく行って下さい。

●録画機電源の ON・OFF の操作は、取扱説明書の手順に従って正しく行って下さい。いきなりコンセントを抜く、電源プラグを抜く等の取り扱いは、故障の原因となります。

●過剰なタコ足配線を行わないでください。十分な電力を確保出来ず正常に動作しないばかりか、思わぬ事故の原因となります。

●取扱説明書に従って、正しく設置・ご利用下さい。万一故障等の場合は保証の範囲で対応致しますが、原則として製品・付属品以外は保証の対象外となります。

【ご確認ください！】

本設定ガイドは、あらかじめ別紙「セットアップガイド」をご確認いただき、カメラの接続、映像の表示、録画及び録画再生の動作をご確認いただいたものとしてご案内致します。「セットアップガイド」での接続確認を行っていない場合は、先に「セットアップガイド」をお読みの上、操作を行ってください。

DVR (録画機) のパスワードを変更する

よりセキュリティの効果を高める為に、DVR (録画機) 本体のログインパスワードの変更を推奨しております。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



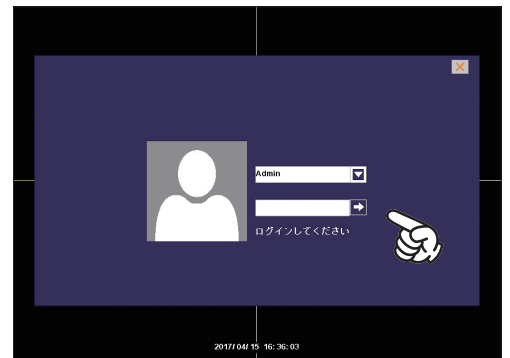
2. ユーザー名とパスワードを求められた場合は

ユーザー名：admin

パスワード：なし

を入力し、 マークをクリックします。

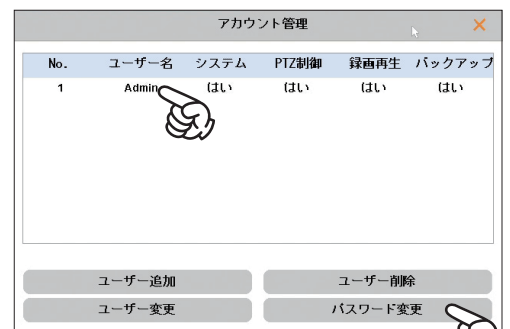
ログイン後、再度右クリック> 「メインメニュー」を開きます。



3. 操作メニューが開きます。「アカウント管理」をクリックします。



4. アカウント管理画面が開きます。「admin」のユーザー名をクリックして選択し、「パスワード変更」をクリックします。



5. パスワード変更画面が開きます。

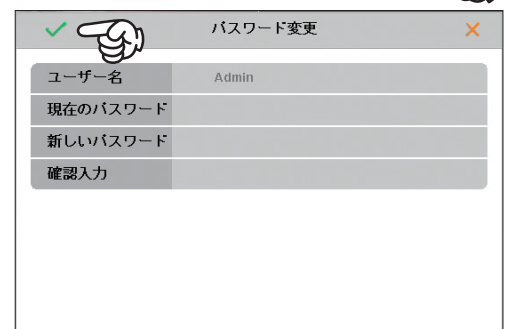
ユーザー名：Admin (変更できません。)

現在のパスワード：なし (空白) ※

新しいパスワード：好きなパスワードを入力します。

確認入力：確認のために、新しいパスワードを再度入力します。

※初期値ではパスワードがありません。何も入力せずに操作を進めます。一度パスワードを変更した事があり、再度変更する場合には、現在使用中のパスワードを入力します。



6. 変更したら、左上の  マーク (確定ボタン) をクリックして保存します。

以上でパスワードの変更が完了です。

■ログイン・ログアウトについて

録画機を再起動するとログアウト状態となり、再起動後操作を行う場合は再度ログインの操作を行います。また、自動ログアウト設定（次項「自動ログアウトの設定」参照）を設定している場合も同様に、設定した時間何も操作がない場合に自動的にログアウト状態となり、再度操作をする際にはログインの操作を行います。

【自動ログアウトの設定】

DVR（録画機）は、一定時間操作が無い場合に自動的にログアウトさせることができます。不特定多数の人が使用できる環境にある場合などでは、この設定を行うことで、不正な操作を避ける事が可能になります。ログアウトすると、再度操作を行う際に改めてログインをする必要があります。自動ログアウトの時間は以下の操作で設定します。（初期状態では自動ログアウト無効になっています。）

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. 「基本設定」をクリックします。



3. 「自動ログアウト」の時間を設定します。

最長 60 分まで設定できます。「0 分」と入力した場合は、設定無効となり、自動ログアウトしません。

入力したら、 マークをクリックして保存します。

以上で設定完了です。この設定により、指定した時間内に何も操作が行われない場合に自動ログアウトされます。



DVR（録画機）の時刻を設定する

DVR（録画機）の時刻を設定します。初めて使用する場合や、時刻の表示が正しくない場合には以下の操作で時刻を正しく調整できます。

DVR（録画機）がインターネットに接続されていない場合（オフライン）と、インターネットに接続されている場合（オンライン）で設定方法が異なります。

【オフラインの場合の時刻設定】

DVR（録画機）がインターネットに接続されていない場合は以下の手順で時刻設定を行います。

DVR（録画機）の操作

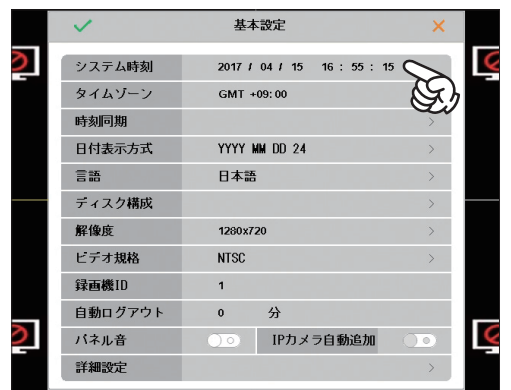
1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. 「基本設定」をクリックします。



1. 「システム時刻」の日付、時刻に正しい時刻を手動入力します。入力したら、 マークをクリックして保存します。



【オンラインの場合の時刻設定】

DVR（録画機）がインターネットに接続されている場合は以下の手順で時刻設定を行います。インターネットへの接続は、P.17「DVR（録画機）のネットワーク設定」を参照してください。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



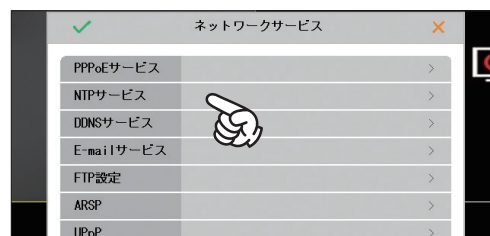
2. メニュー画面サイドにある  マークをクリックします。



3. 「ネットワークサービス」をクリックします。



4. 「NTP サービス」 をクリックします。



5. 時刻サーバーを有効にします。

有効：クリックして有効（緑色）にします。

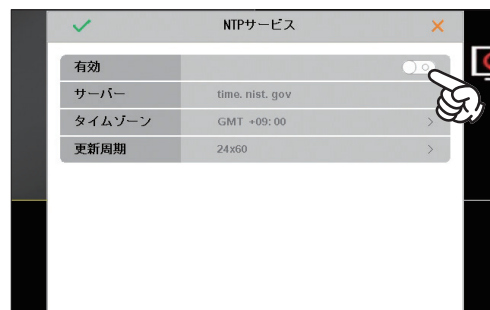
サーバー：変更しません。

タイムゾーン：GMT +09:00 を選択します。

更新周期：時刻調整の周期を設定します。

24x60 (1日1回) / 7x24x60 (1週間に1回)

設定後、 マークをクリックして保存します。



録画の設定

録画設定にはいくつかのモードがあります。お好きなモードに設定してご利用いただけます。

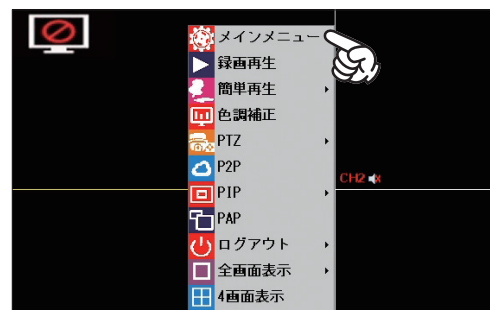
※初期状態では、常時録画モードに設定されています。常時録画モードで使用する場合は、録画の設定は変更せずにそのままご利用ください。

【常時録画モード】

常に録画を行うモードです。初期状態ではこのモードに設定されています。

既に別のモードで録画中で、常時録画モードに変更する場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. 「録画モード」をクリックします。



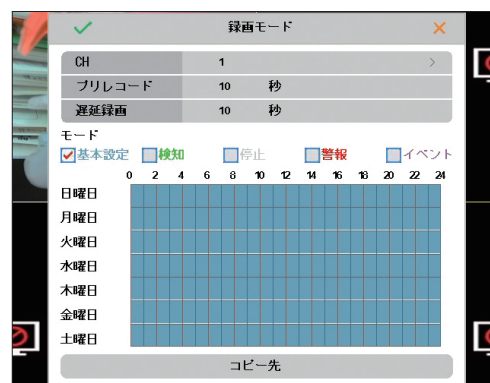
3. 表示された録画スケジュール（曜日・時刻）を全て青く塗りつぶすことで、常時録画モードに変わります。まずは以下の操作を行います。

CH：モードを変更するチャンネル番号を選択します。

プリレコード：変更しません。

遅延録画：変更しません。

モード：「基本設定」にチェックを入れます。



DVR (録画機) の操作

4. モード「基本設定」にチェックが入った状態で、スケジュールのマス目をマウスでクリック（またはドラッグ）すると、マス目に青く色が付きます。

全てのスケジュールのマス目を青くしたら マークをクリックして保存します。他のチャンネル番号も同様の設定を行う場合は、次の操作を行います。

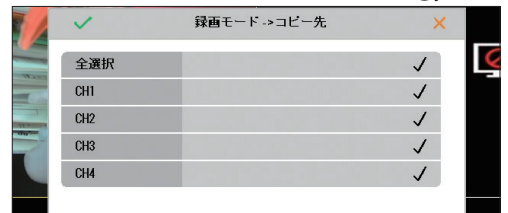


■他のチャンネル番号に同様の設定を行う場合

1. 録画モードの設定を行ったのち、「コピー先」をクリックします。

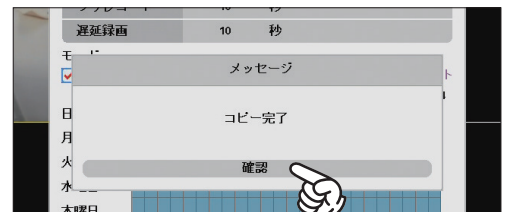


2. 設定を同じにしたいチャンネル番号をクリックし、チェックを入れます。

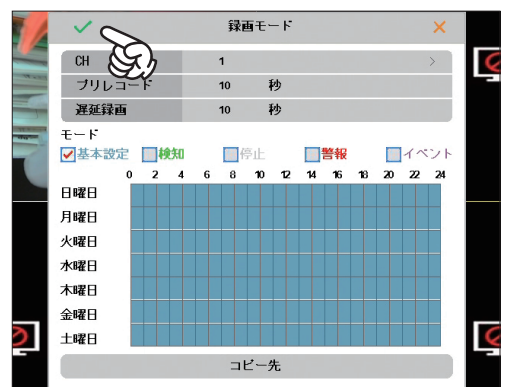


マークをクリックして保存します。

3. 「コピー完了」のメッセージが表示されます。「確認」をクリックします。



4. 録画モード設定画面に戻ります。 マークをクリックして保存します。



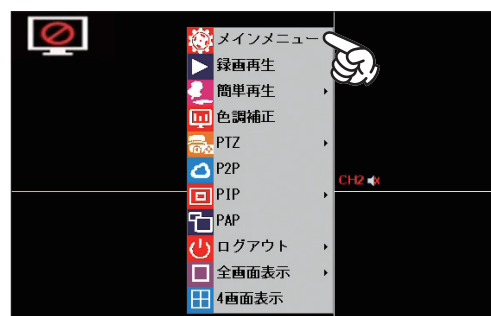
■設定のコピーについて

コピー機能は、録画設定をはじめ、設定の各所で使用する場合があります。設定値がそのまま指定したチャンネルに反映されます。チャンネル毎に設定値を変えたい場合は、コピーを使用せず、チャンネル毎に設定を行ってください。

【スケジュール録画モード】

指定した時刻や時間帯に録画を行うモードです。

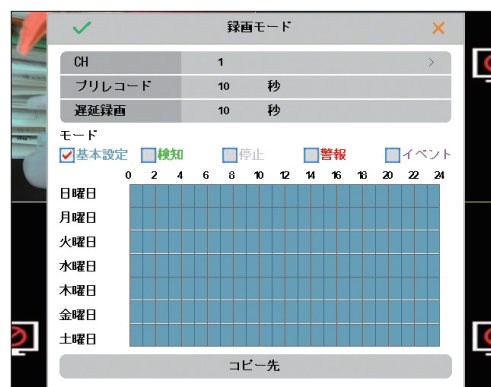
1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. 「録画モード」をクリックします。



3. 表示された録画スケジュール（曜日・時刻）のマス目を、録画したい曜日・時間を青く色を付ける事で、色を付けた時間帯に録画を行います。ここでは、全て青い状態（常時録画の状態）から、スケジュールを設定する方法を案内します。



CH：モードを変更するチャンネル番号を選択します。

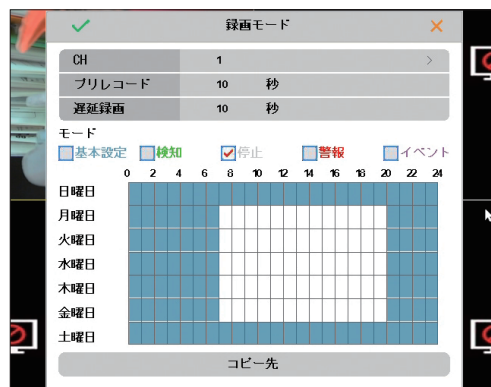
プリレコード：変更しません。

遅延録画：変更しません。

モード：「停止」にチェックを入れます。

4. モード「停止」にチェックが入った状態で、スケジュールのマス目をマウスでクリック（またはドラッグ）すると、マス目の色が白く空白状態となります。

右図は、平日夜間と土日のみ録画を行い、平日日中は録画を行わないスケジュール録画の設定例です。



スケジュールのマス目を設定したら マークをクリックして保存します。他のチャンネル番号も同様の設定を行う場合は、設定をコピーします。(10 ページ参照)

【動体検知録画モード】

映像内に動きがあった場合に録画を行うモードです。以下の手順で設定を変更します。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



DVR (録画機) の操作

2. 「録画モード」をクリックします。



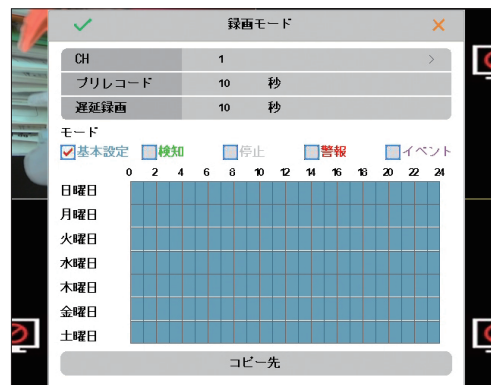
3. 動体検知録画モードで使用する場合は、スケジュールのマス目を緑色にします。

CH：モードを変更するチャンネル番号を選択します。

プリレコード：変更しません。

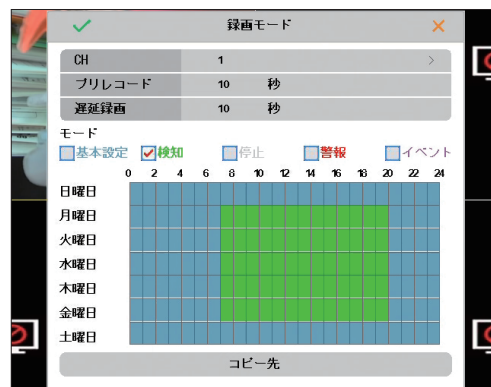
遅延録画：変更しません。

モード：「検知」にチェックを入れます。



4. モード「検知」にチェックが入った状態で、スケジュールのマス目をマウスでクリック（またはドラッグ）すると、マス目の色が緑色になります。右図は、土日・平日夜間は常時録画（青）を行い、平日日中は動体検知録画（緑）を行う場合の設定例です。

スケジュールのマス目を設定したら マークをクリックして保存します。他のチャンネル番号も同様の設定を行う場合は、設定をコピーします。(P.10 参照)

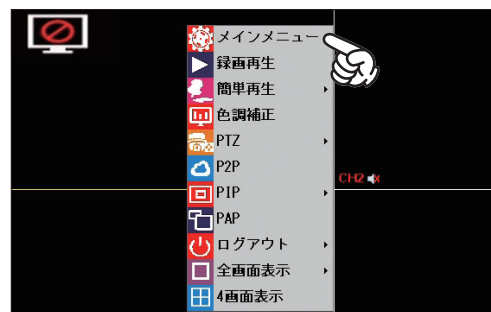


※この時点ではまだ動体検知録画は行われません。次の「動体検知の設定を行う」の操作により、動体検知機能を有効にする必要があります。

■動体検知の設定を行う

動体検知を有効にするには、以下の設定で検知感度や検知エリア、検知時に録画するチャンネル番号等を設定します。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. 「動体検知」をクリックします。



3. 動体検知の設定を行います。

CH：設定するチャンネル番号を選択します。

有効：クリックして有効（緑色）にします。

トリガー：検知時に動作する機能を設定します。※ 1

エリア設定：検知するエリアを設定します。※ 2

時間帯：検知を実行する時間帯を設定します。※ 3

PTZ 連動：使用しません。

感度：検知感度を 5 段階で設定します。

アラーム入力：使用しません。

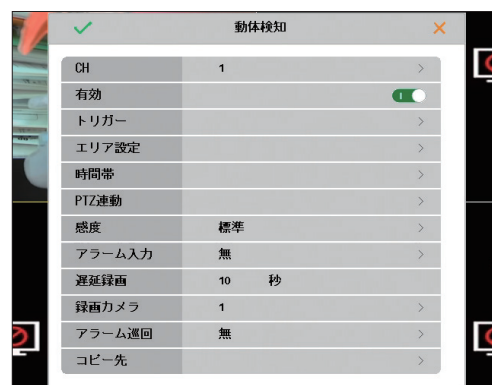
遅延録画：検知後の録画長さを設定します。(1-300 秒)

録画カメラ：検知時に録画するカメラのチャンネル番号を選択します。

アラーム巡回：検知時に、選択したチャンネル番号の映像を巡回表示します。

コピー先：設定を他のチャンネルにコピーする場合、チャンネル番号を選択します。

(P.10 参照)



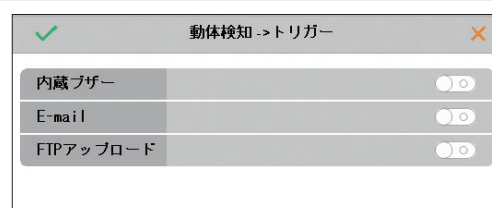
各項目の設定が完了したら、 マークをクリックして保存します。

※ 1 動体検知時に、以下の機能を使用できます。

内蔵ブザー：録画機がブザー音を鳴らし、通知します。

Email：検知をメールでお知らせします。

FTP アップロード：使用しません。



※ 音声を嫌う環境においては、ブザーを無効にしてご利用ください。

使用する機能にチェックを入れ、 マークをクリックします。

Email 通知を使用する場合は、インターネット接続が必要です。

※ 2 動体検知するエリアを指定します。クリックすると、エリア指定画面が表示されます。

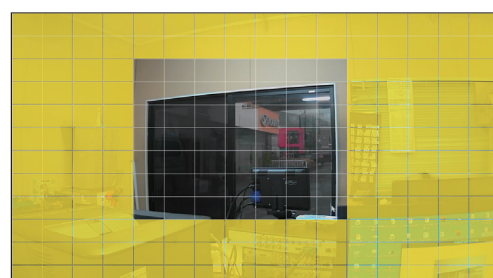
初期値では、全エリアが検知有効に設定されています。(全エリア黄色状態)

マウスをクリック（またはドラッグ）して、エリアを調整します。

黄色から透明になったエリアは、動体検知を行いません。エリアを設定したら、右クリックで動体検知設定画面に戻ります。

エリア設定のポイント

1. 交通量の多い道路等は、検知エリアを透明にします。
2. 風で揺れる木や旗などは検知エリアを透明にします。
3. その他常時動く可能性があるものは、検知エリアを透明にします。



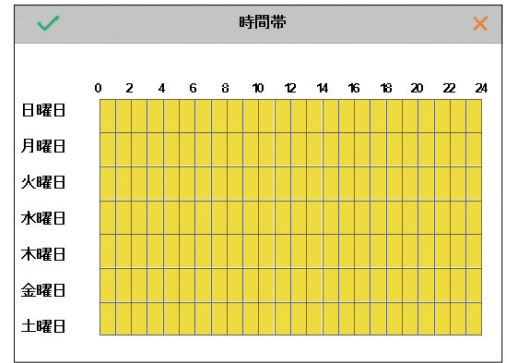
動体検知機能は、画面上の変化に対して機能します。つまり、動く人間だけではなく、動物はもちろん、車のヘッドライト、照明の点灯消灯、雨や赤外線に反射した虫などに対しても機能します。感度やエリアの調整を行い、設置環境に最適な検知精度を調整してください。同程度の動きであっても、日中や夜間などの時間帯、接続するカメラの画質や種類によっても検知精度が異なります。

DVR (録画機) の操作

※ 3 動体検知を実行する時間帯を指定します。

初期値では全時間帯で動体検知が有効 (黄色) になっています。スケジュールのマス目をマウスでクリック (またはドラッグ) すると、その時間帯が無効 (グレー) になります。

時間帯を設定したら、 マークをクリックして保存します。



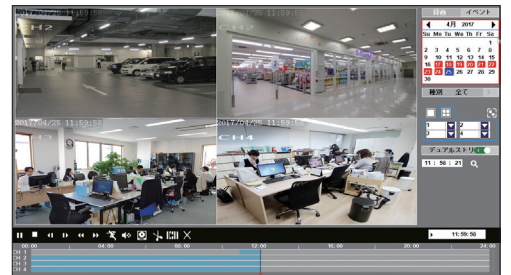
録画映像の再生

録画した映像を再生します。「簡単再生」については別紙「セットアップシート」をご参照ください。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「録画再生」をクリックします。



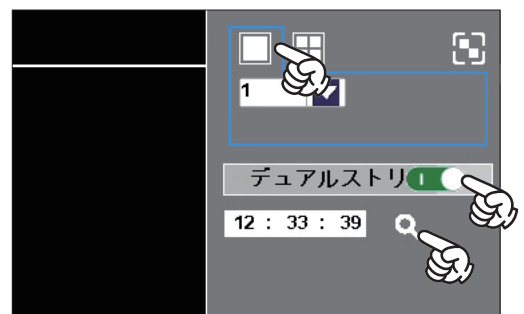
2. 現在時刻の約 5 分前からの録画映像が再生されます。この時点では「デュアルストリーム」での再生となり、標準画質にて 4 画面分の録画映像が再生されます。より高画質での録画再生を行う場合は、以降の手順にてデュアルストリームを解除します。



【高画質再生 (デュアルストリームを解除する)】

デュアルストリームを解除すると、録画データ本来の高画質映像を再生できます。ただし、高画質再生での複数チャンネル同時再生は出来ません。

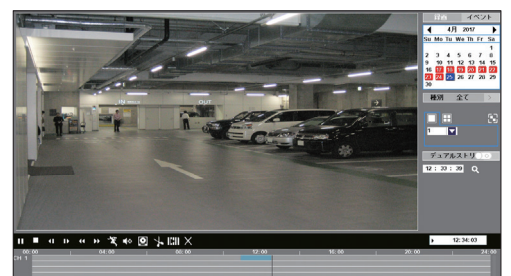
1. 画面右の 1 画面マーク をクリックし、録画再生したいチャンネル番号をプルダウンから選択します。



2. 「デュアルストリーム」のチェック (緑色) をクリックし、無効 (白) にします。

3. 検索マーク をクリックします。

4. 指定したチャンネル番号の録画映像が、1 画面で再生されます。




■デュアルストリーム再生について

200万画素以上の高画質録画映像を再生する場合、1チャンネルの録画映像データが大きいため、複数チャンネルの同時録画再生は行えませんが、デュアルストリーム再生を行うことで、録画データの画質を落とした状態で複数チャンネルの同時再生が可能になります。

デュアルストリーム再生で再生される録画映像は、通常の録画映像とは別の”常時録画した低画質映像”となっており、録画スケジュールや動体検知録画などの録画設定に関係なく、デュアルストリーム録画が行われます。デュアルストリーム映像の録画を無効にすることは出来ません。

【カレンダーの表示について】

録画日を指定する場合は、カレンダーから選択します。

カレンダーの日付が赤くなっている部分が、録画データがある日付です。日付をクリックして検索ボタン  をクリックすると、指定した日付の録画映像が再生されます。



【イベント検索再生】

動体検知や設定変更などイベントの発生ログから、再生を行います。

1. カレンダー右上の「イベント」をクリックします。



2. イベントログを検索します。

CH：チャンネル番号を選択します。

種別：「全部」…全てのログを検索します。

「システム設定」…設定変更等のログを検索します。

「アラームイベント」…動体検知等のログを検索します。

「エラー」…エラーログを検索します。

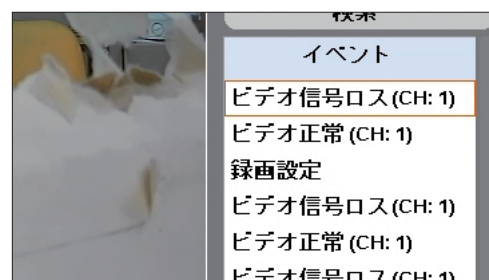
開始：検索したいログの開始時刻を指定します。

終了：検索したいログの終了時刻を指定します。















入力したら「検索」をクリックします。

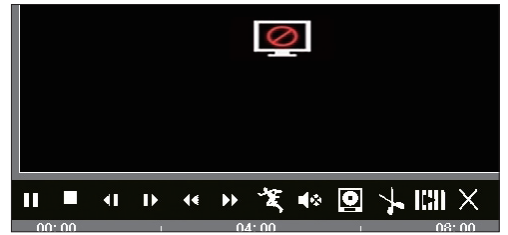
3. 該当するイベントログが検索され、表示されます。確認したい時間帯のログをクリックすると、そのイベントが発生した時刻が表示されます。ダブルクリックでその時刻の再生が開始されます。



DVR (録画機) の操作

【操作ボタンについて】

-  再生 / 一時停止…映像を再生・一時停止します。
-  停止…再生を停止します。
-  一秒戻し…一秒前に戻ります。
-  コマ送り…映像を 1 コマ (1 フレーム) 進めます。
-  スロー再生…スロー再生します。(最小 1/16 倍速)
-  早送り…早送り再生します。(最大 16 倍速)
-  動体検出…動体検知録画を頭だし再生します。(1 画面再生時のみ使用可)
-  音声…音声を再生します。(マイク接続・録音時のみ使用可)
-  バックアップ…録画データをバックアップします。(USB メモリが必要です。)
-  カット…録画データを好きな長さにカットし、バックアップします。(USB メモリが必要です。)
-  スライス…指定したチャンネルの録画映像を長さで等分し再生できます。
-  閉じる…再生画面を終了します。



「スライス」操作による再生について

スライス機能は、指定したチャンネル、指定した時間帯の録画映像を指定した数で等分し、再生する機能です。

1. スライスボタンをクリックします。



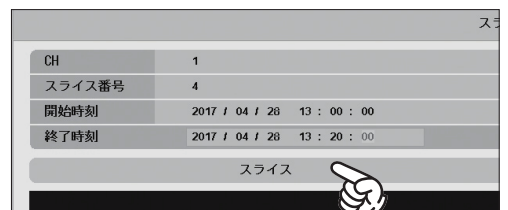
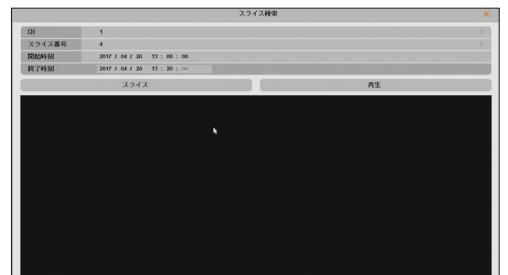
2. スライスの設定を入力します。

CH：チャンネル番号を選択します。

スライス番号：等分する数を選択します。(4/9/16)

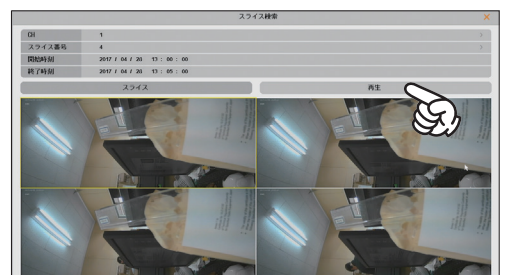
開始時刻：録画の開始時刻を指定します。

終了時刻：録画の終了時刻を指定します。



3. 指定したチャンネル、時間の録画データが、指定したスライス数で等分されます。右図では、13:00:00 ~ 13:20:00 までの 20 分間の録画データが 4 等分 (5 分毎にスライス) された状態の映像の最初のシーンが表示されています。

見たいシーンの画面をクリックして、「再生」をクリックします。




4. 選択したシーンの再生が始まります。ここでは、指定した 20 分間の映像の 4 番目 (右下) の画面を選択したので、13:15:00 からの映像が再生されます。



例えば、何らかの事件が起きた際、スライスした画面から、事前と事後の映像の変化を比較して、事件のあった時刻を洗い出す場合等に使用します。

録画映像のバックアップ

録画した映像を映像を USB メモリにバックアップします。USB メモリは 32GB まで使用できます。

1. 十分な空き容量のある USB メモリを DVR (録画機) 背面の USB ポートに接続し、録画再生画面のバックアップボタン  をクリックします。

2. USB メモリが認識されていることを確認し、「バックアップ」をクリックします。

USB メモリが認識されていない場合は、「検出」をクリックします。



3. バックアップしたい録画データを検索します。

CH：チャンネル番号を選択します。

種別：「全部」…全ての録画データから検索します。

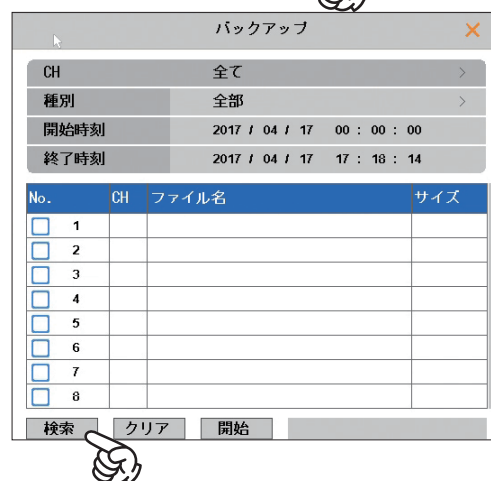
「アラーム / MD」…動体検知録画データから検索します。

「手動」…使用しません。

「基本設定」…スケジュール録画データ (常時録画含む)

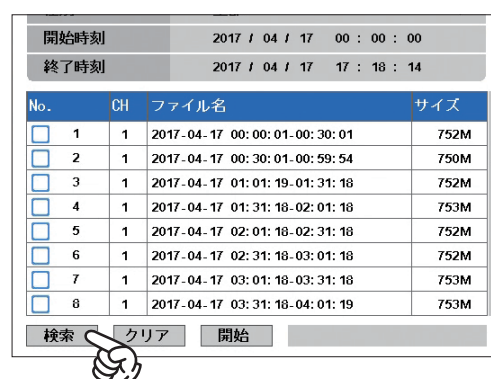
開始時刻：バックアップしたい録画の開始時刻を指定します。

終了時刻：バックアップしたい録画の終了時刻を指定します。




入力したら、「検索」をクリックします。

4. 検索結果が表示されます。バックアップしたい録画データにチェックを入れて、「開始」をクリックします。



DVR (録画機) の操作

5. バックアップが開始されます。右下の表示が 100% になったら、バックアップ完了です。右クリックまたは  ボタンで画面を閉じて、DVR (録画機) から USB メモリを取り外します。

USB メモリをパソコンに接続して、録画映像を確認します。



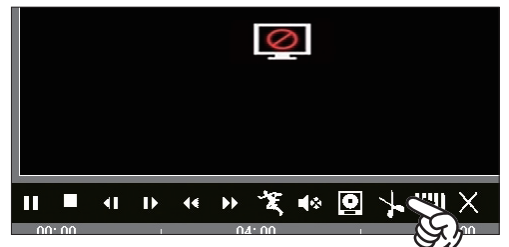
| No. | CH | ファイル名 | サイズ |
|-------------------------------------|----|--------------------------------|------|
| <input type="checkbox"/> | 33 | 1 2017-04-17 15:35:06-15:43:46 | 6M |
| <input type="checkbox"/> | 34 | 1 2017-04-17 15:43:47-16:13:47 | 752M |
| <input type="checkbox"/> | 35 | 1 2017-04-17 16:13:47-16:43:46 | 751M |
| <input type="checkbox"/> | 36 | 1 2017-04-17 16:43:46-17:13:46 | 753M |
| <input type="checkbox"/> | 37 | 1 2017-04-17 17:13:46-17:18:34 | 121M |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 38 | 2 2017-04-17 00:00:00-00:30:01 | 16M |
| <input type="checkbox"/> | 39 | 2 2017-04-17 00:30:01-00:59:57 | 16M |
| <input type="checkbox"/> | 40 | 2 2017-04-17 01:01:19-01:31:18 | 16M |

検索 クリア 開始 96 %

「カット」操作について

カット操作によって、一定の長さがある録画データを好きな長さにカットしてバックアップすることが出来ます。あらかじめ USB メモリを DVR (録画機) 背面の USB ポートに接続します。

1. カットボタンをクリックします。



2. USB メモリが認識されていることを確認し、「カット」をクリックします。

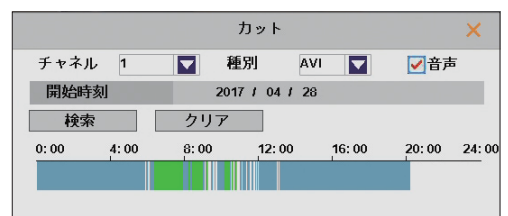
USB メモリが認識されていない場合は、「検出」をクリックします。



3. チャンネル番号を選択し、「検索」をクリックします。



4. 録画データが表示されます。時間帯をダブルクリックするとタイムラインが拡大表示されます。




4. 「カット」 をクリックします。



5. 録画データのカットを開始したい時刻でダブルクリックすると、カットの始点がマーキングされます。終了したい時刻をダブルクリックすると、終点がマーキングされます。

始点と終点がマーキングされたら、「バックアップ」 をクリックします。

バックアップが開始され、100%になったら  ボタンで画面を閉じ、USB メモリを外します。



スマートフォンでの遠隔監視

インターネットに接続することで、スマートフォンでの遠隔監視が出来ます。ご利用には、有線 LAN 接続可能なブロードバンドルーターとインターネット回線が必要です。

■ネットワーク通信を使用した遠隔監視及び操作について

ネットワーク通信による操作は、ご利用のインターネット環境（回線速度や使用するインターネット機器のデータ通信帯域、プロバイダのセキュリティ設定、スマートフォンやパソコンなど遠隔監視する端末のスペックなど）によっては、意図した操作が出来ない場合があります。よりスムーズにご利用いただくためには、カメラ設置場所では、上り回線速度が 30Mbps 以上の光回線、またスマートフォンは WiFi 接続状態でのご利用を推奨します。

【DVR (録画機) のネットワーク設定】

DVR (録画機) をインターネットに接続します。接続には LAN ケーブルを使用します。

1. DVR (録画機) の LAN ポートに LAN ケーブルを接続します。

※ LAN ポートの位置は、別紙簡単セットアップシートをご参照ください。

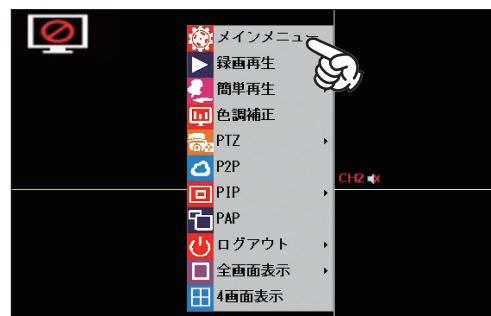
2. LAN ケーブルの反対側の LAN 端子を、お使いのルーターに接続します。

※ルーターに LAN ポートの空きがない場合は、ルーターに接続されたハブ等に接続し、ネットワークに接続を行ってください。



ネットワーク設定

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. 「ネットワーク」をクリックします。

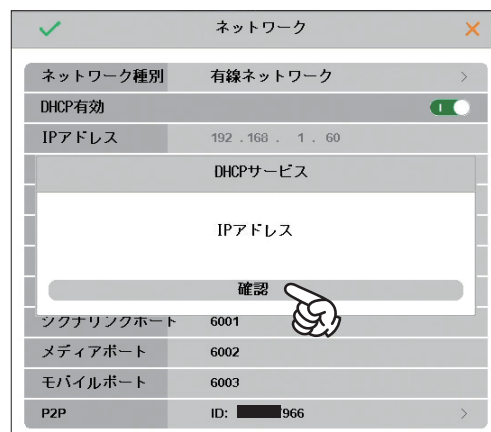


3. ネットワーク設定を行います。「DHCP 有効」にチェックを入れます。



4. 「IP アドレス」の表示が出たら、「確認」をクリックします。

「確認」をクリックできない場合は、「IP アドレス」の表示が消えるまでお待ちください。表示が消えたら、IP アドレスが自動で書き換わります。



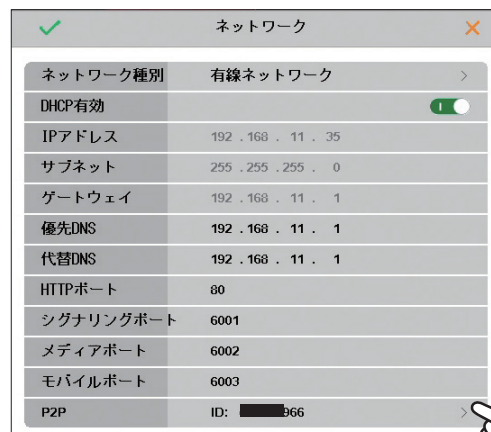
以上で DVR（録画機）のネットワーク設定が完了です。

続けてスマートフォンでの登録設定を行います。ネットワークの画面はそのまま表示しておきます。

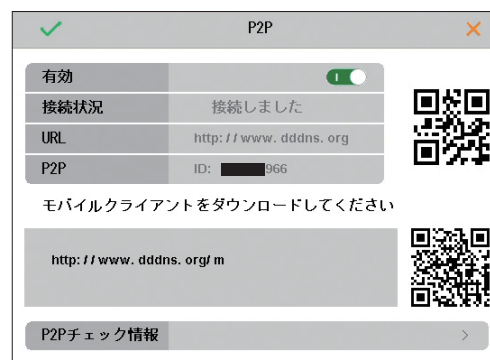
【スマートフォンの設定】

スマートフォンでの設定を行います。お手元にスマートフォンをご用意ください。

1. 前項に引き続き、DVR（録画機）の操作を行います。「P2P」の右端の矢印をクリックします。



2.QRコードが表示されます。この画面を開いたまま、スマートフォンの操作を行います。



【スマートフォンにアプリをインストールする - iPhone】

iPhone にアプリ「Smart Meye」をインストールします。(Android の方は P.24 をご覧ください。)

右図の QR コードからアプリをダウンロードし、インストールします。
 ※ QR コードをうまく読み取れない場合は、APP ストアより「Smart Meye」と検索して、右図のアイコンのアプリをダウンロードしてください。



Smart Meye



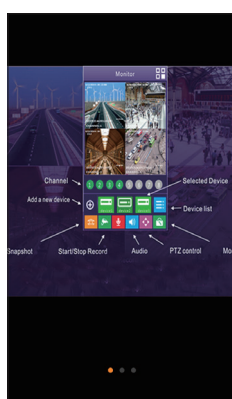
インストールが完了したら、アプリを起動します。

■アプリに DVR (録画機) を登録する - iPhone

アプリを起動し、DVR (録画機) を登録します。初めてアプリを起動した場合は、ガイドが表示されます。画面をフリックしてガイドを進め、「Start」をタップします。アクセスの許可が求められた場合は、「許可」または「OK」をクリックします。



「許可」クリック



画面フリック



画面フリック



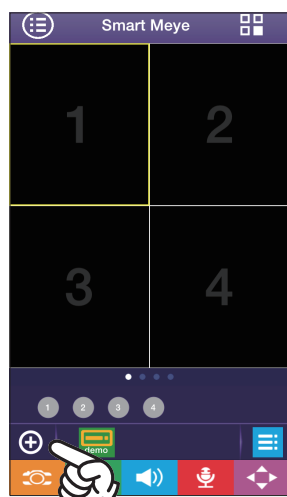
Start タッチ



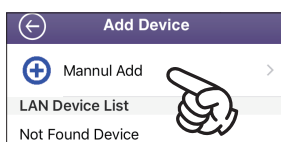
「OK」クリック

起動したら、以下の操作で登録します。

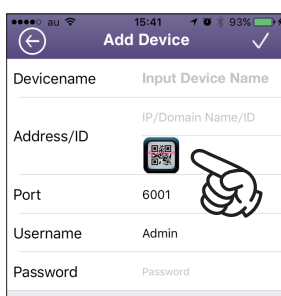
(1)



(2)



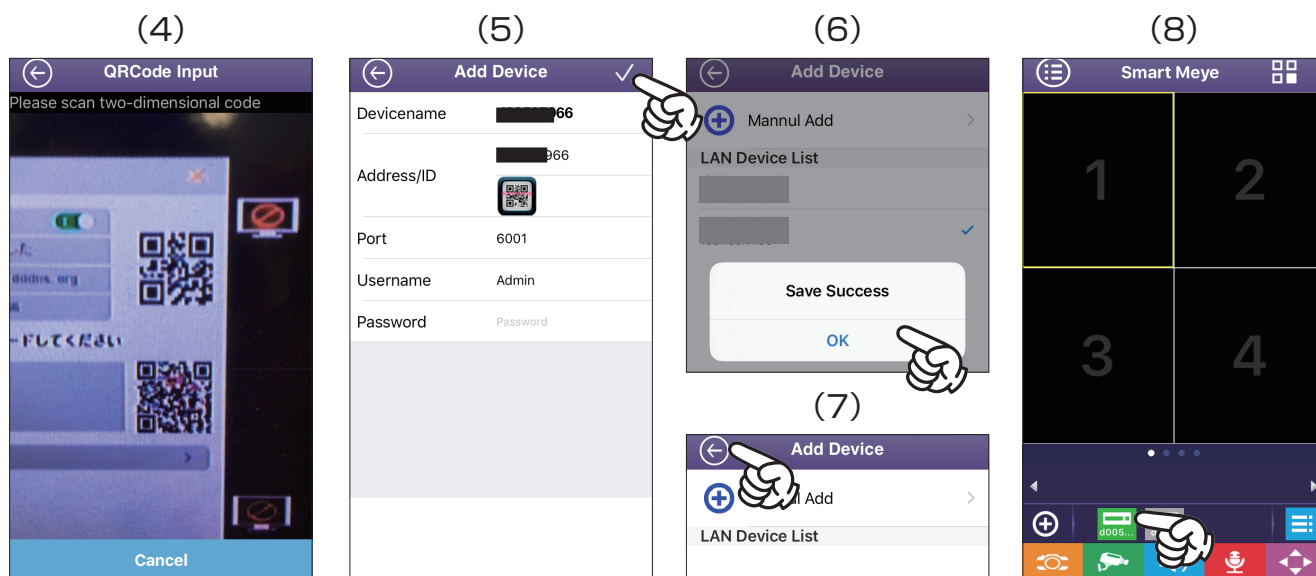
(3)



(1) ⊕ マークをタップします。「Add Device」画面 (録画機の追加登録画面) が表示されます。

(2) 「Mannul Add」をタップします。

(3) 「Address/ID」の QR コードマークをタップします。QR コード読み取り画面が表示されます。



- (4) アプリ上で起動した QR コードリーダーでモニター上の QR コードを読み取ります。
 (5) 登録情報を入力します。

Devicename：登録する録画機の名称です。自動で入力されますが、変更可能です。

Address/ID：録画機の P2PID が自動で入力されます。変更は出来ません。

Port：「6001」（初期値）のままご利用下さい。

Username：DVR（録画機）のログインユーザー名（Admin）が入力されます。

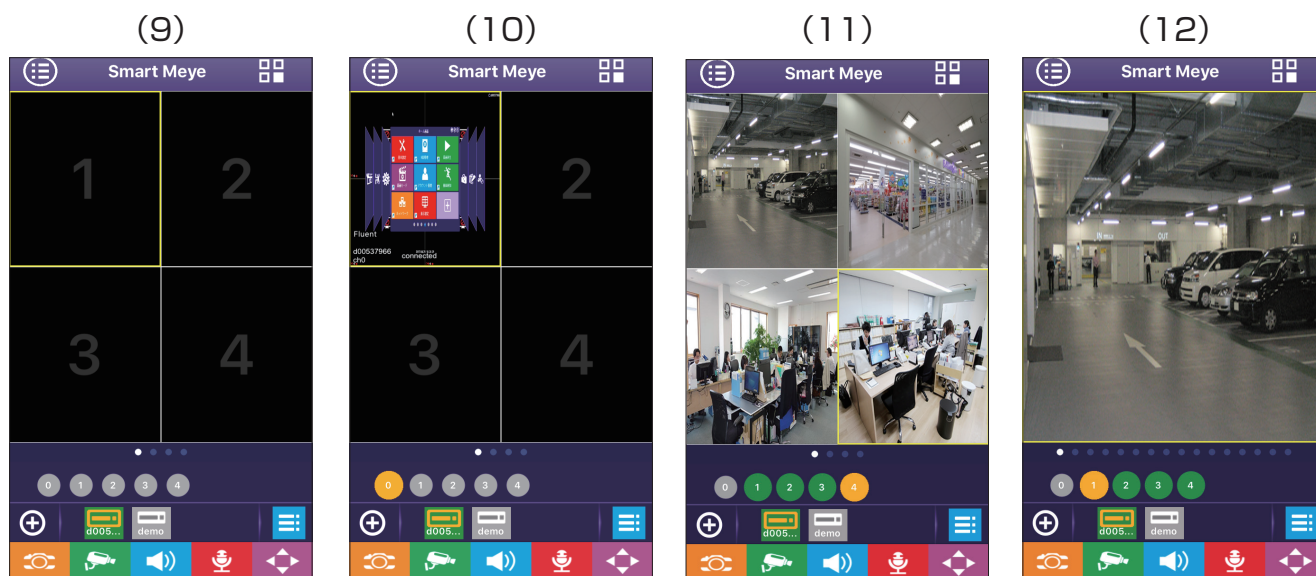
Password：DVR（録画機）のログインパスワードを入力します。初期値はパスワード無し（空白）です。

入力したら、 マークをタップします。

- (6) 「Save Success」の表示が出ますので、「OK」をタップします。

- (7) 「Add Device」画面に戻ります。 をタップして、最初の画面に戻ります。

- (8) ボタンの横に、登録した録画機のマーク が表示されます。マークが緑色になっていれば、接続成功です。



- (9) マークをタップすると、0～4のボタンが表示されます。


- (10) 「0」をタップすると、DVR（録画機）のモニターに表示されている画面がそのまま表示されます。

- (11) 「1」～「4」をタップすると、各チャンネルの映像が1画面ずつ表示されます。

- (12) 画面をダブルタップすると、1画面表示になります。分割画面に戻す場合は再度ダブルタップします。

「0」をタップした場合は、モニターの表示画面がそのまま1つの映像として表示されます。画質は荒いですが、最もデータ通信量の少ない遠隔監視方法です。

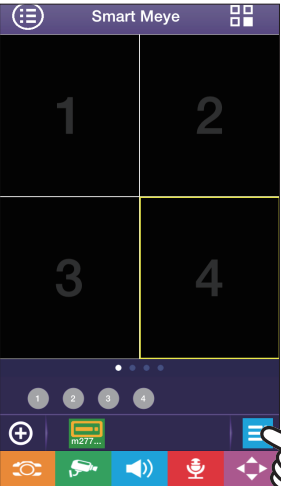
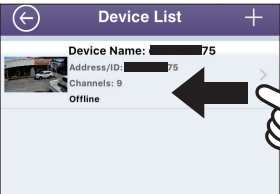
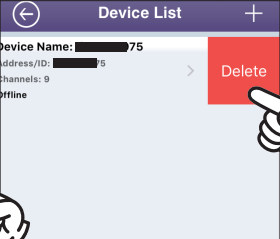
■アプリから DVR（録画機）を削除する - iPhone

(1) (2) (1) アプリのトップ画面を開き、 マークをタップします。

(2) デバイスリストが開きます。登録されている DVR（録画機）の名前の右端の矢印を左にフリックします。


(3) 「Delete」と表示されるので、タップします。

DVR（録画機）が削除されます。
 ※映像プレビュー（表示）状態では削除できません。プレビューを停止して削除してください。

■録画映像の再生

アプリから、録画機に保存された録画映像をスマートフォンで再生できます。

(1) (2) (1)  マークをタップします。

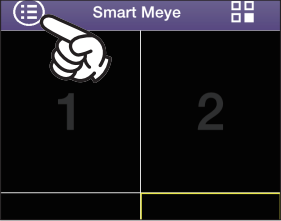
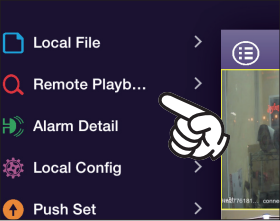
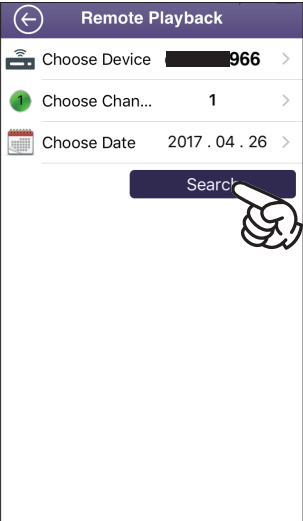
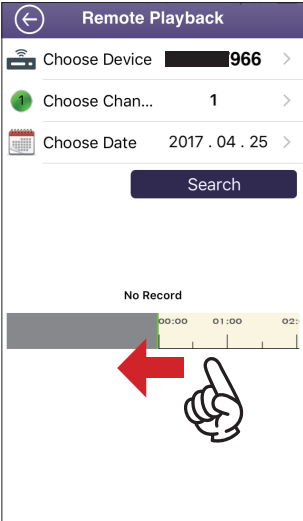
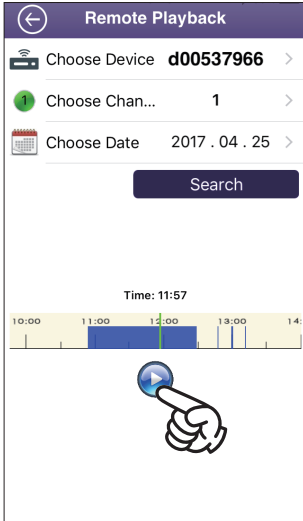

(2) 表示されたメニューから、「Remote Playback」をタップします。

(3) (4) (5) (6) (3) 録画ファイルの検索画面が表示されます。「Choose Channel」で検索するチャンネルを選択し、「Choose Date」で日にちを設定、「Search」をタップします。

(4) 「Search」ボタンの下にタイムラインが表示されます。タイムラインを左にフリックすると、時刻表示がスライドします。見たい時間帯を中央の緑色のラインに合わせます。（録画データは青表示）

(5) 見たい時刻を合わせたら、タイムラインの下に表示された再生ボタンをタップします。
 ※再生ボタンは、録画データがある時間帯に合せた際に表示されます。タイムラインに録画データが存在しない（青表示が無い）場合、再生ボタンは表示されません。

(6) 再生が開始されます。再生中は画面下にタイムラインが表示されます。タイムラインを操作する事で、好きな時間帯にスキップして映像を再生できます。

■スマートフォンでの録画再生について

再生される録画は、保存された画質のまま再生されます。回線速度によってはデータ読み込みに時間がかかり、正常に再生されない場合があります。タイムラインを移動してスキップしても合わせた時刻の録画が再生されない場合は、一度前の画面（3）に戻り、時刻を合わせ直して再生を行ってください。

アプリの操作では、「リアルタイム映像を見る」「録画映像を見る」機能のみご利用下さい。設定の変更等を要する場合は、録画機本体の操作にて行って下さい。

【スマートフォンにアプリをインストールする - Android】

スマートフォンにアプリ「Smart Meye」をインストールします。

1. 右図のQRコードからアプリをダウンロードし、インストールします。
※ QRコードをうまく読み取れない場合は、プレイストアより「Smart Meye」と検索して、右図のアイコンのアプリをダウンロードしてください。



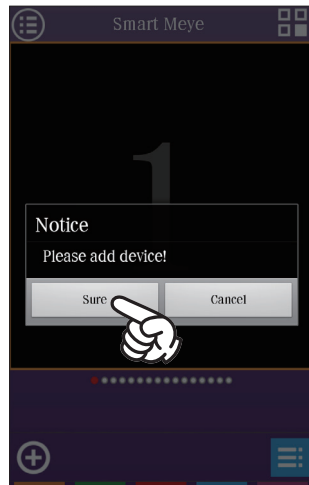
Smart Meye



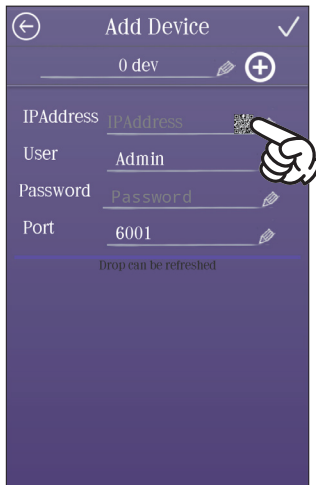
■アプリにDVR（録画機）を登録する - Android

アプリを起動し、DVR（録画機）を登録します。

(1)



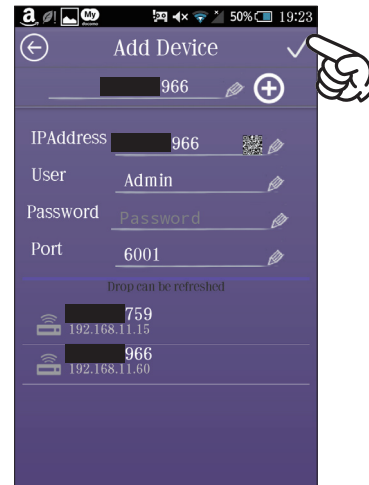
(2)



(3)



(4)



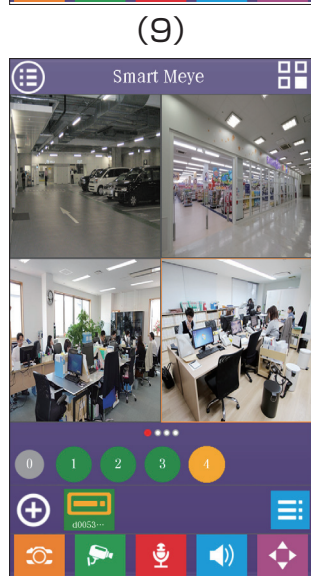
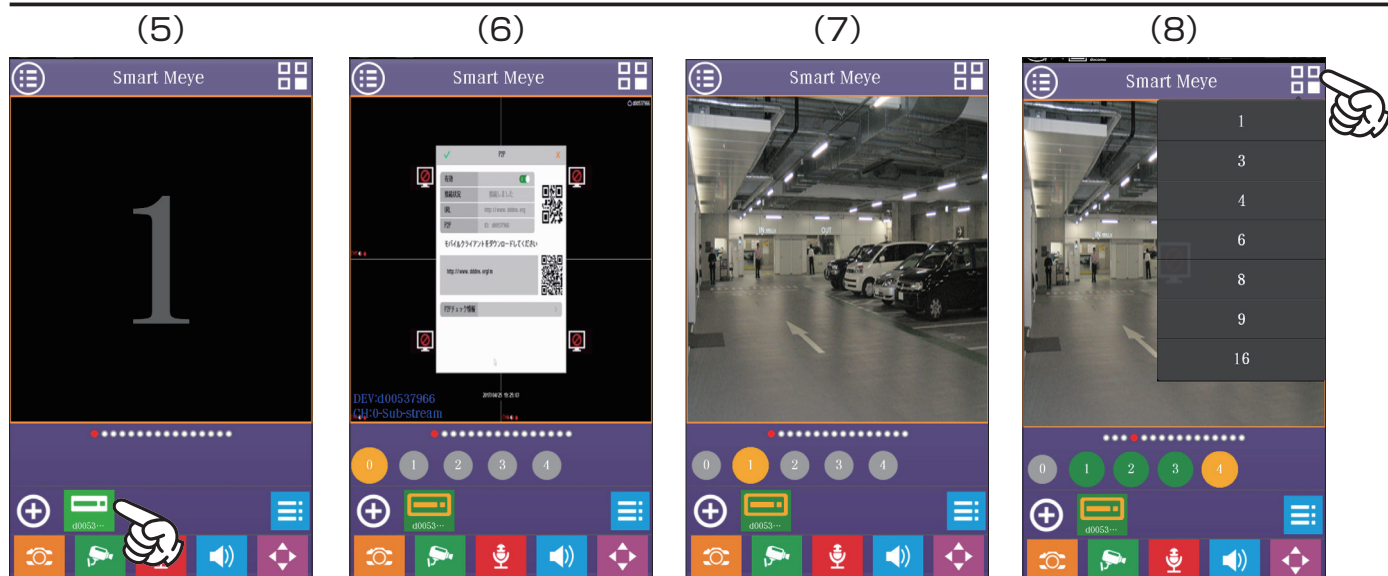
- (1) アプリを起動すると、デバイス（録画機）追加のボタンが表示されます。「Sure」をタップします。
- (2) QRコードマークをタップし、読み取り画面を開きます。
- (3) QRコードリーダーが起動し、録画機の表示画面（P.21）に表示されるQRコードを読み取ります。
- (4) 登録情報を入力します。

IPAddress：自動で入力されます。変更は出来ません。

User：「Admin」（初期値）が入力されています。そのままお使い下さい。

Password：初期値は空白（パスワード無し）です。ここには録画機のログインパスワードを入力します。設定している場合は設定したパスワードを入力します。

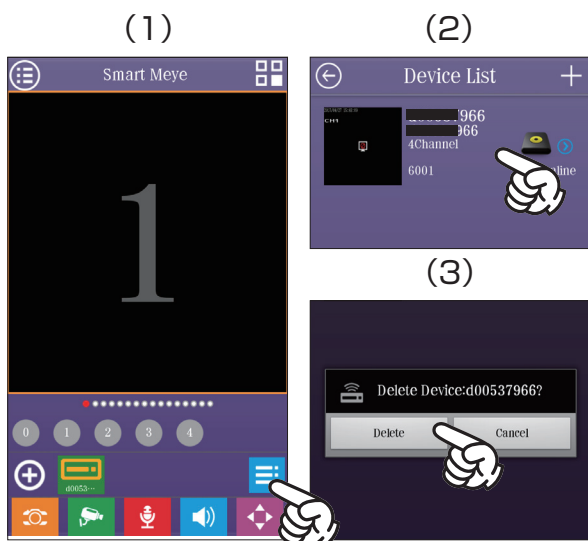
入力したら、右上のチェックマークをタップし完了です。左上の戻るボタンをタップしアプリのトップ画面に戻ります。



- (5) マークをタップすると、0～4のボタンが表示されます。
- (6) 「0」をタップすると、DVR（録画機）のモニターに表示されている画面がそのまま表示されます。
- (7) 「1」～「4」をタップすると、各チャンネルの映像が1画面ずつ表示されます。
- (8) マークをタップすると、分割画面が選択できます。
4をタップすると、4分割画面（9）で表示されます。

「0」をタップした場合は、モニターの表示画面がそのまま1つの映像として表示されます。画質は荒いですが、最もデータ通信量の少ない遠隔監視方法です。

■アプリからDVR（録画機）を削除する - Android



- (1) アプリのトップ画面を開き、 マークをタップします。
- (2) デバイスリストが開きます。登録されているDVR（録画機）の名前を長押しします。
- (3) 「Delete」をタップします。

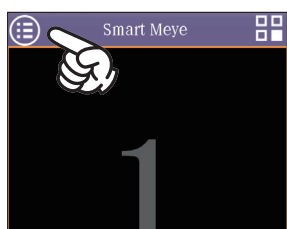
DVR（録画機）が削除されます。
※映像プレビュー（表示）状態では削除できません。プレビューを停止して削除してください。

■録画映像の再生

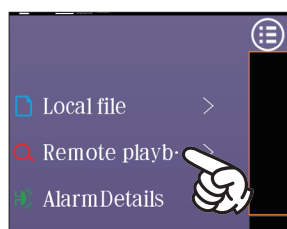
アプリから、録画機に保存された録画映像をスマートフォンで再生できます。

ネットワーク設定

(1)



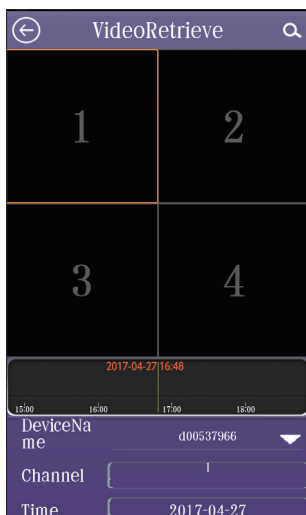
(2)



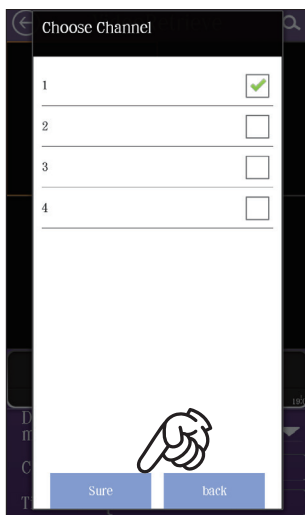
(1)  マークをタップします。

(2) 表示されたメニューから、「Remote Playback」をタップします。

(3)



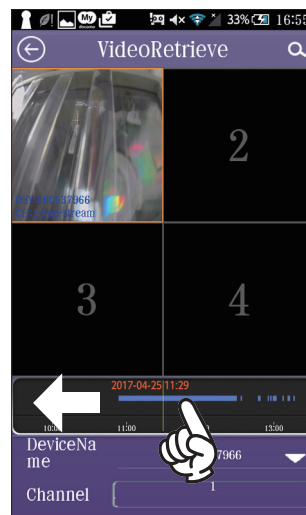
(4)



(5)



(6)



(3) 録画ファイルの検索画面が表示されます。「Channel」で検索するチャンネル、「Time」で日付を指定します。

(4) チャンネル選択画面です。複数チャンネルを選択可能ですが、同時再生は回線速度の低下に繋がりますので、1チャンネルずつ選択してスムーズに再生する事をお勧めします。

選択したら「Sure」をタップします。

(5) 日付を指定します。検索したい日付を設定して「OK」ボタンをタップします。

(6) 再生を開始します。映像下のタイムラインをフリックでスライドして、好きな時間帯の録画映像をご覧ください。

■スマートフォンでの録画再生について

再生される録画は、保存された画質のまま再生されます。回線速度によってはデータ読み込みに時間がかかり、正常に再生されない場合があります。タイムラインを移動してスキップしても合わせた時刻の録画が再生されない場合は、一度前の画面(3)に戻り、時刻を合わせ直して再生を行ってください。

■スマートフォンアプリでの遠隔操作について

アプリの操作では、「リアルタイム映像を見る」「録画映像を見る」機能のみご利用下さい。設定の変更等を要する場合は、録画機本体の操作にて行って下さい。

■ネットワーク通信を使用した遠隔監視及び操作について

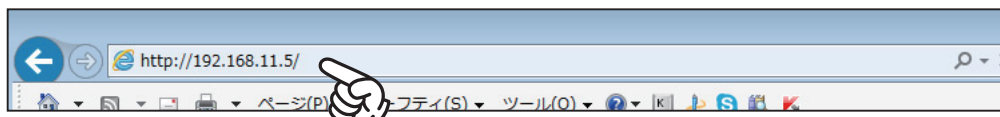
ネットワーク通信による操作は、ご利用のインターネット環境(回線速度や使用するインターネット機器のデータ通信帯域、プロバイダのセキュリティ設定、スマートフォンやパソコンなど遠隔監視する端末のスペックなど)によっては、意図した操作が出来ない場合があります。

常時あるいは長時間の連続操作(プレビュー)は、回線を圧迫するだけでなく、スマートフォン本体や接続先のDVR(録画機)にも負荷がかかるため、お控えください。

パソコンでの遠隔監視（ローカルネットワーク）

DVR（録画機）と同じネットワーク上のパソコンから録画機の映像を見ます。録画機と同じルーターに接続している Windows（7 以上）パソコンを使用します。（MacOS には対応していません。）

1. パソコンで Internet Explorer を起動します。
2. ホームページアドレス（http://～）が表示されるアドレスバーに、録画機の IP アドレス「192.168.xx.xx」を入力します。IP アドレスは、「ネットワーク設定」で確認出来ます。（P.20 参照）



上図のように IP アドレスを入力し、キーボードのエンターキーを押します。

3. 画面上にプラグインのインストールが表示されます。（下図参照）「インストール」をクリックします。



インストールが開始されます。

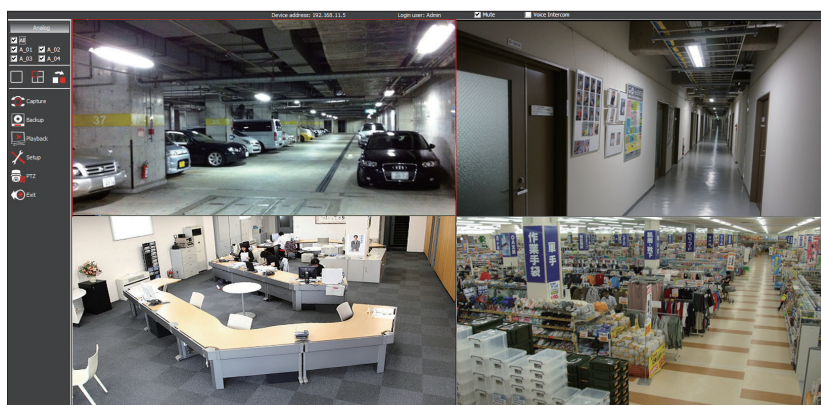
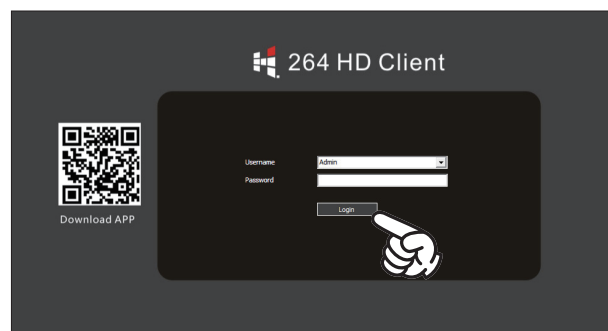
※「ユーザーアカウント制御」等のセキュリティのメッセージが表示された場合は、「許可」あるいは「はい」をクリックして操作を進めてください。


インストールが完了したら、ログイン画面が表示されます。

4. ここでは DVR（録画機）のユーザー名（Admin）、パスワードを入力します。

パスワードを変更している場合は、変更後のパスワードを入力してください。

「Login」をクリックしてログインすると、映像が表示されます。



5. 画面左上の「All」にチェックが入った状態では、DVR（録画機）のモニターに表示されている画面がそのまま表示されます。「A_01」～「A_04」のチェックボックスにチェックを入れると、映像が表示されます。4 分割で表示する場合は、マークをクリックします。

「All」では、モニターの表示画面がそのまま 1 つの映像として表示されます。画質は荒いですが、最もデータ通信量の少ない遠隔監視方法です。（スマートフォンアプリでプレビューする場合のチャンネル番号「0」に相当します。）

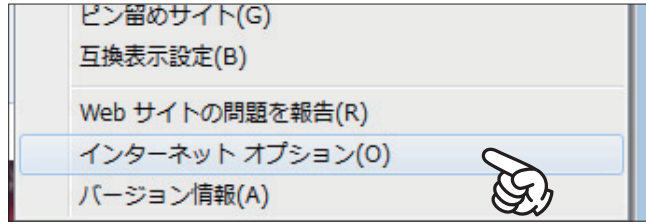
ネットワーク設定

【Internet Explorer で見れない場合】

録画機と同じネットワーク上にあるパソコンからインターネットブラウザを使って遠隔監視を行う際、プラグインをインストール出来ない、アクセスがブロックされる等で正常に接続できない場合、パソコンのセキュリティの設定を変更する事で改善されることがあります。以下の手順に従って、パソコンの設定を行ってください。

①パソコンの「インターネットオプション」を開く

インターネットエクスプローラーを起動し、前項の手順で録画機にアクセスしたまま、上部メニューバーの「ツール」もしくは歯車のマークから「インターネットオプション」をクリックします。



Windows 10 の場合

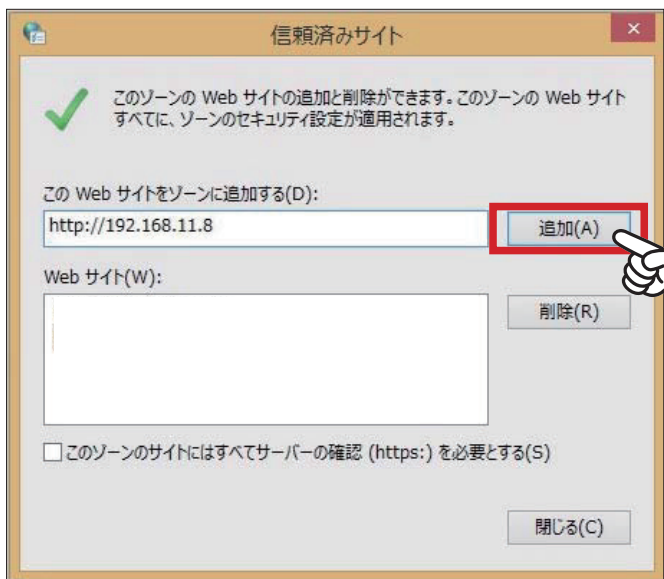
Windows 10 をお使いの場合は、インターネットは「Microsoft Edge」で開かれます。そのままではインターネットオプションを開けませんので、一度 Edge で Yahoo 等のホームページを開き、画面右上の「・・・」ボタンをクリックして「Internet Explorer で開く」をクリックして下さい。

インターネットエクスプローラーでページが開きますので、そのまま上記の操作を行います。

②設定を変更する

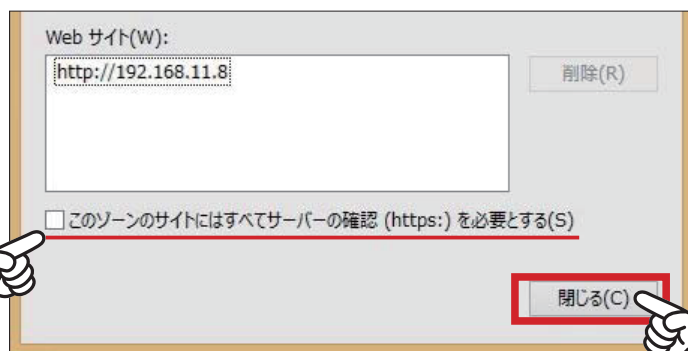


「インターネットオプション」の「セキュリティ」タブをクリックし、「信頼済みサイト」のマークをクリックして表示された「サイト」ボタンをクリックします。



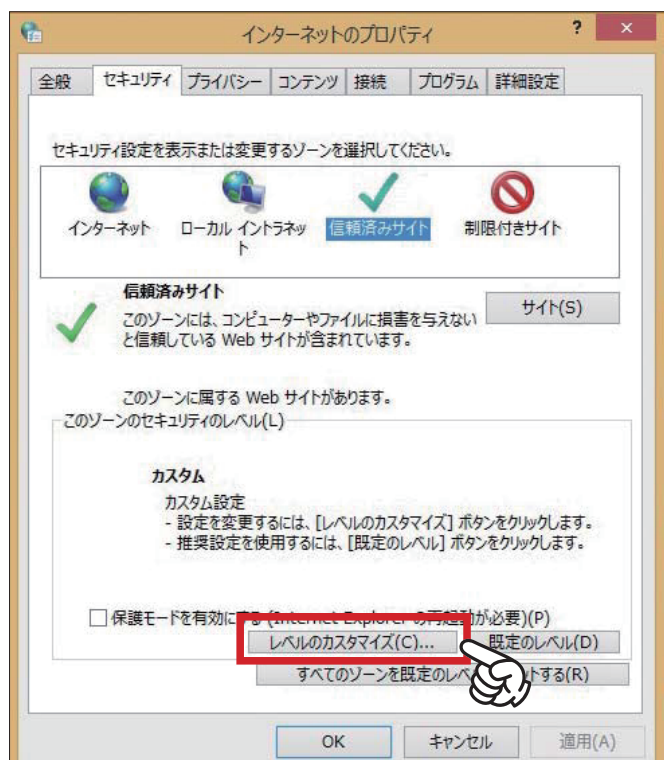
「この web サイトをゾーンに追加する」の欄に、録画機の IP アドレスを「http://192.168.xx.xx」の形で入力します。（既に録画機にアクセスしている状態であれば、自動で入力されます。）

入力したら、右の「追加」ボタンをクリックします。

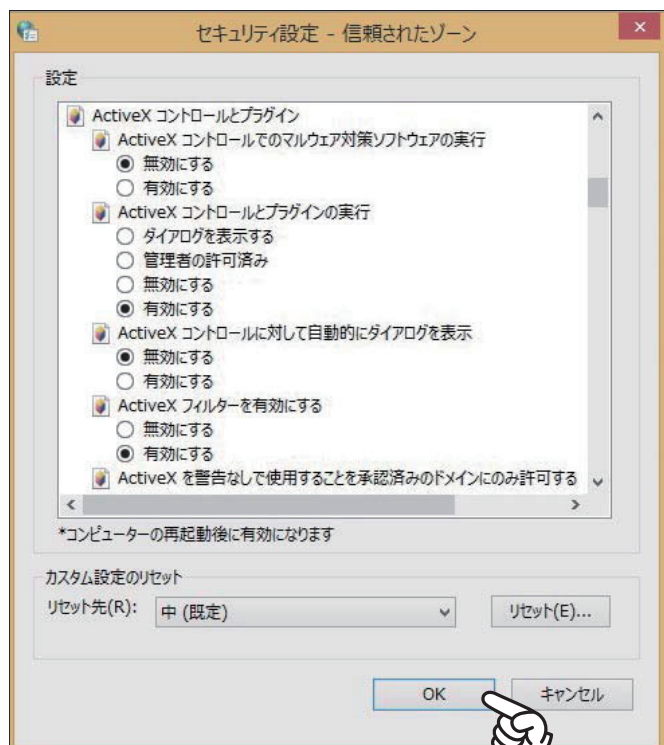


「web サイト」の欄に IP アドレスが追加されない場合は、下の「このゾーンの～」のチェックボックスのチェックを外し、再度「追加」ボタンをクリックします。

サイトが追加されたのを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。



最初の画面に戻るので、次に「レベルのカスタマイズ」をクリックします。



セキュリティ設定画面が開くので、「ActiveX コントロールとプラグイン」の項目内の設定を以下のように変更します。

- ActiveX コントロールとプラグインの実行
：有効にする
- 署名された ActiveX コントロールのダウンロード
：ダイアログを表示する
- 未署名の ActiveX コントロールのダウンロード
：有効にする

設定したら「OK」をクリックします。最初の画面に戻るので、再度「OK」をクリックして、設定完了です。一度 Internet Explorer を閉じて再度起動し、P.27 の手順で再度 DVR（録画機）にアクセスしてください。

ネットワーク設定

【操作画面】

操作パネルの機能は以下の通りです。



① プレビューチャンネル選択：チェックを入れたチャンネルの映像が表示されます。

② 画面切替：左から「1画面表示」「4画面表示」「次チャンネル表示」を切り替えます。

③ 操作パネル：

Capture：静止画をパソコンに保存します。

Backup：録画映像をパソコンに保存します。ボタンを押すと保存が始まり、再度押すと停止します。

Playback：DVR（録画機）に保存された録画データを再生します。

Setup：DVR（録画機）の各種設定を行います。

PTZ：使用しません。

Exit：操作を終了します。

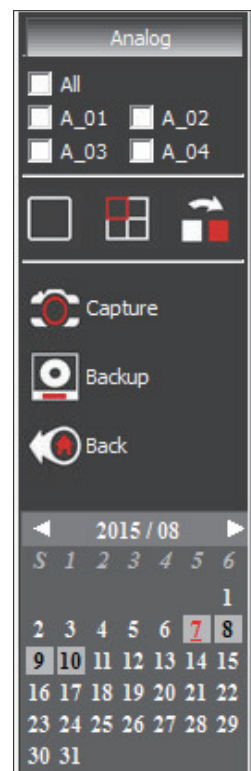
【録画映像を再生する】

ローカルネットワークのパソコンから、録画映像を再生します。

1. 「Playback」をタップすると、操作メニューが表示されます。（右図）
カレンダーから再生したい日にちを選択し、最上部のチャンネル選択で、再生したいチャンネルにチェックを入れます。（「All」で全チャンネル再生）



2. 映像が再生されます。



映像の下のタイムラインを操作する事で、お好きな時間帯の映像を再生します。

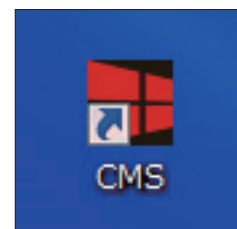
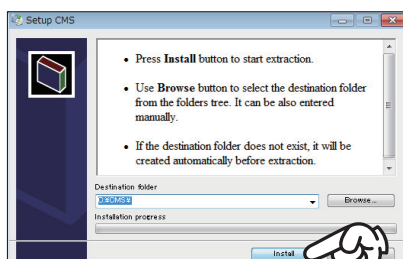
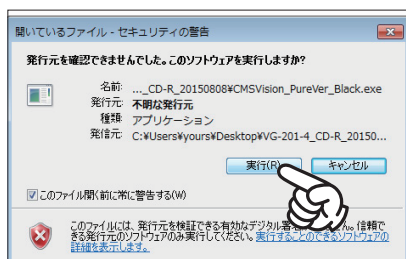
【パソコンでの遠隔監視（外部ネットワーク①）】

外部ネットワークのパソコンから録画機にアクセスします。（MacOS には対応していません。）

1. 遠隔監視ソフトウェア「CMS」をインストールします。以下の URL にアクセスして、インストールファイルをダウンロードしインストールします。（URL をブラウザのアドレスバーに直接入力します。）

http://www.acesecurity.jp/support/download/software/843_201_software.zip

ダウンロードが完了したら、圧縮ファイルを展開し、内容の「CMS_1705.exe」をダブルクリックします。



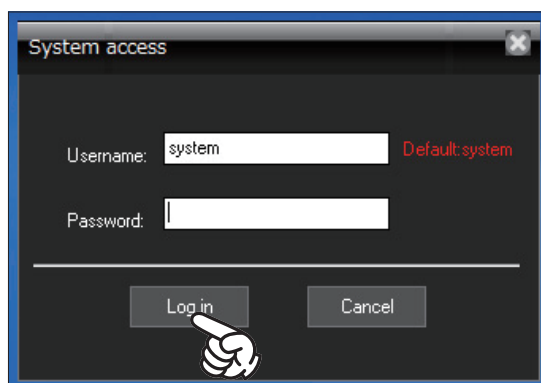
セキュリティの警告が表示された場合は「実行」をクリックしてください。インストール画面が開き、「Install」をクリックすると、インストールが始まります。

インストールが完了すると、インストール画面が閉じられ、デスクトップにアイコンが出来ます。

2. アイコンをダブルクリックしてソフトを起動すると、ログイン画面が表示されます。

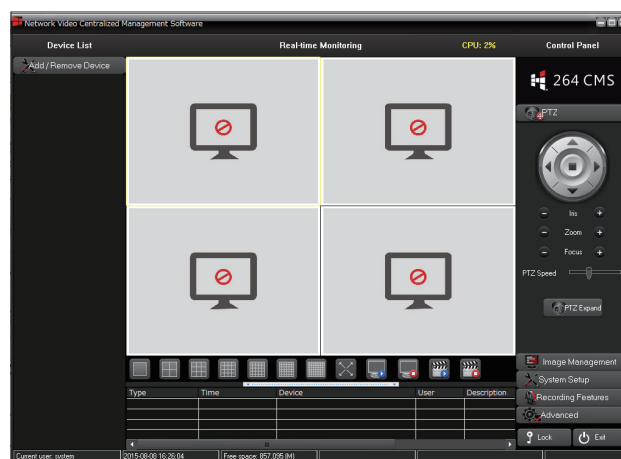
ここでは、ソフトを起動する為のログインです。DVR（録画機）のログインではありません。

「Username」に「System」と入力されていますが、そのまま「Login」をクリックします。



↑ 「Login」をクリックします。

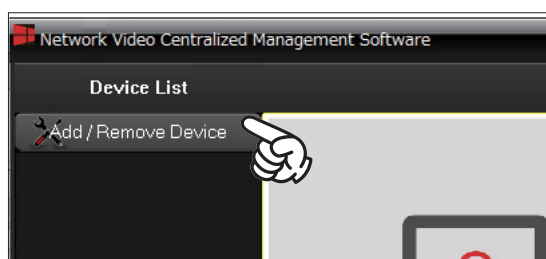
→ CMS の画面が開きます。



3. DVR（録画機）を登録します。

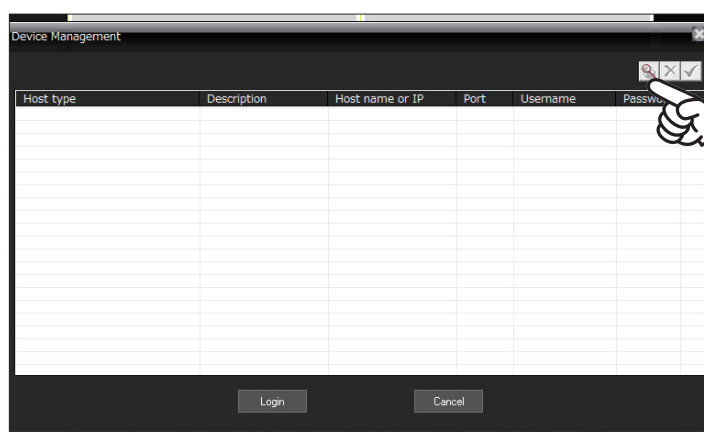
画面左上の「Add/Remove Device」をクリックすると、登録画面が開きます。

登録画面の右上の虫眼鏡マークをクリックします。



↑ 「Add/Remove Device」をクリックします。

→画面右上の虫眼鏡マークをクリックします。



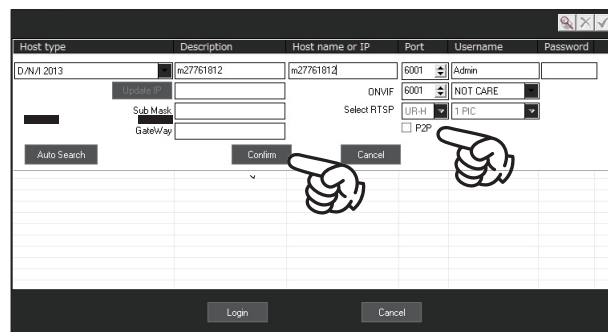
ネットワーク設定

4. 登録するデバイス情報の入力画面が表示されます。

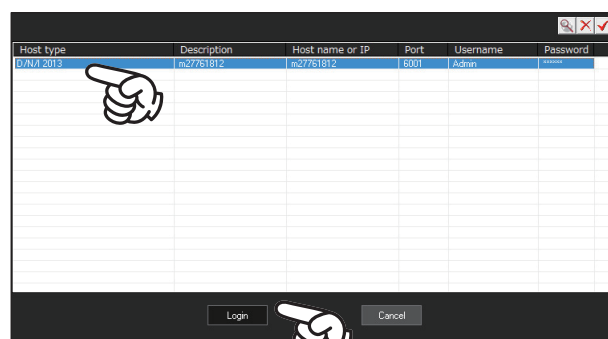
「Description」と「Host name or IP」の入力欄に、録画機のP2PIDを入力します。DVR(録画機)のP2PIDは、「メインメニュー」>「ネットワーク」>「P2P」に記載されています。(P.20 参照)



5.P2PIDを入力したら「P2P」にチェックを入れ、「Confirm」をクリックします。

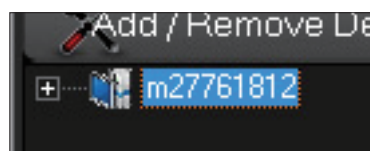


6. 登録したデバイスのP2PIDがリストに追加されます。P2PIDをクリックし、選択した状態で「Login」をクリックします。

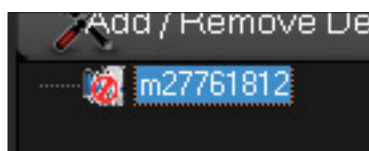


7. 分割画面に戻ります。左上の「Device List」(右図)に追加したデバイスが表示されます。

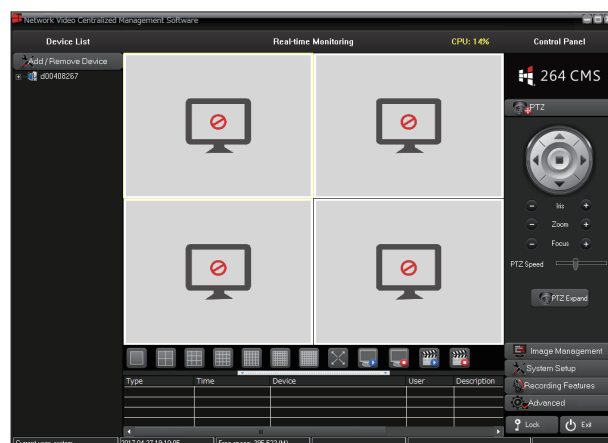
デバイスの状態は、正常に繋がっている場合と、繋がっていない場合で表示が異なります。



繋がっている

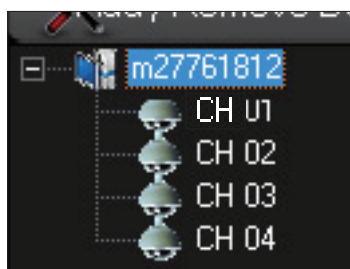


繋がっていない



8. 登録したデバイス名の左の「+」をクリックし、チャンネル番号を表示します。

4分割の画面をひとつずつ選択し、チャンネル番号をダブルクリックする事で、画面上に映像を表示します。

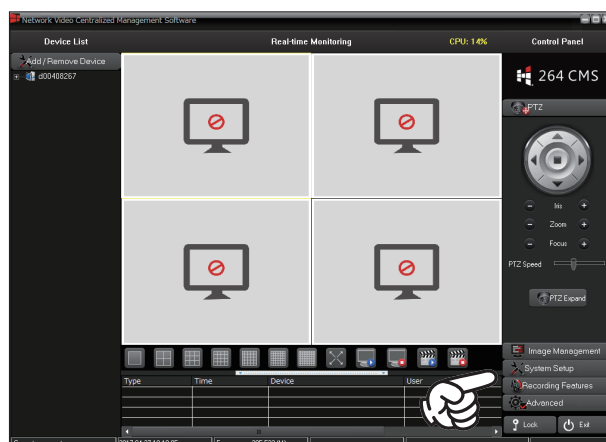


CMS では音声機能を使用することは出来ません。

■録画映像を再生する…外部ネットワーク①

DVR（録画機）のハードディスクに保存された録画映像を再生します。

1. 画面右下のメニュー「Recording Features」>「Remote playback」をクリックします。



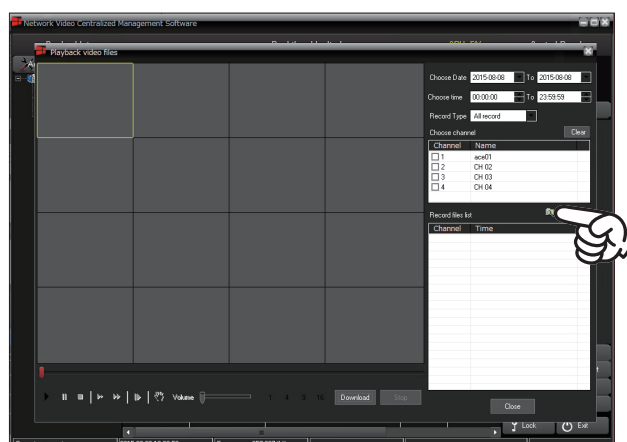
2. 再生画面が表示されます。日時とチャンネルを指定して、録画データを検索、再生します。

Choose Date：録画の開始日、終了日を設定します。

Choose Time：録画の開始時刻、終了時刻を設定します。

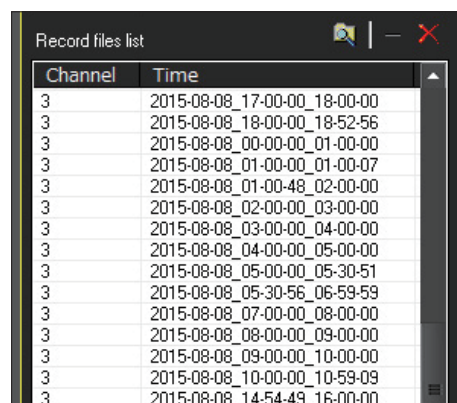
Record Type：「All record」を選択します。

Choose channel：検索するチャンネルを選択します。



設定したら、右下の検索ボタン  をクリックします。

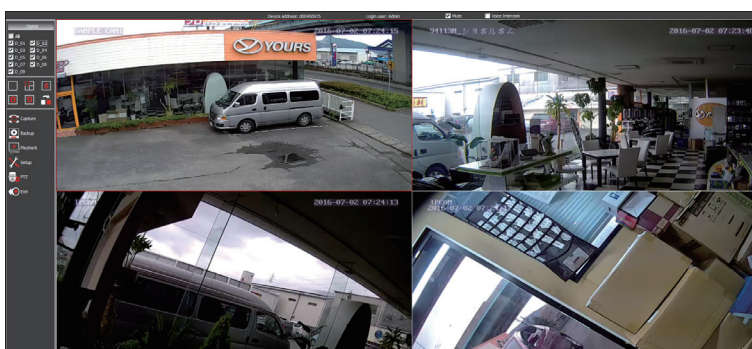
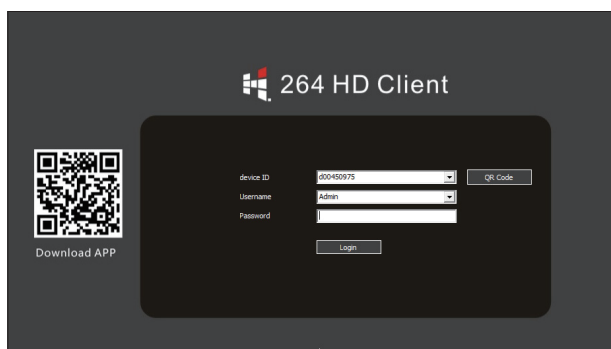
「Record Files list」に検索された録画データが表示されます。見たい録画データをダブルクリックすると、映像が再生されます。



【パソコンでの遠隔監視（外部ネットワーク②）】

外部ネットワークのパソコンでインターネットエクスプローラーからのアクセスができます。

1. インターネットエクスプローラーを開き、「http://www.dddns.org」にアクセスします。



ネットワーク設定

2. 「Device ID」に録画機のP2PIDを入力し、録画機のユーザー名とパスワードを入力して「Login」をクリックします。P.27「パソコンでの遠隔監視（ローカルネットワーク接続）」と同じ画面が表示されます。基本的な操作は同じですが、インターネット経由の操作となるため、一部正常に動作しない機能があります。

遠隔操作では、実際に録画機で操作する場合の動作よりも機能が低下します。また、設定の変更等の一部機能を使用することができません。予めご了承ください。

■ネットワーク通信を使用した遠隔監視及び操作について

ネットワーク通信による操作は、ご利用のインターネット環境（回線速度や使用するインターネット機器のデータ通信帯域、プロバイダのセキュリティ設定、スマートフォンやパソコンなど遠隔監視する端末のスペックなど）によっては、意図通りに動作しない場合があります。

■「外部ネットワーク①」と「外部ネットワーク②」の違いについて

外部ネットワーク①…

CMS（パソコン専用アプリ）を使用したアクセスです。アプリをインストールする必要がありパソコンのメモリを多く使用するため、パソコンに負荷がかかり易く、動作が重くなる場合があります。また、セキュリティソフトなどにより正常な動作を妨げられる場合がありますが、複数のDVR端末を登録し、一括してプレビューすることができます。（CMSでは音声再生機能を使用できません）

外部ネットワーク②…

インターネットエクスプローラーを使用し、アプリサーバーに直接アクセスして、DVR（録画機）にアクセスします。アプリのインストールが不要なため、パソコンにかかる負荷も少なく、比較的スムーズに操作が可能です。一度にプレビューできるのはDVR（録画機）1台分ずつです。（複数の録画機の映像を一括プレビューすることはできません。）

■外部ネットワークからのP2Pアクセスが出来ない場合があります。

ネットワークファイヤーウォールの導入や、VPN等を使用したネットワーク環境下にDVR（録画機）がある場合、P2Pアクセスが正常に出来ない場合があります。

ネットワークを使用したアクセスでは、「リアルタイムプレビュー」及び「録画再生」機能のみをご利用ください。回線環境が芳しくない状態でその他の機能・操作を使用すると、製品の正常な動作を妨げる恐れがあるため、使用しないでください。

また、「リアルタイムプレビュー」及び「録画再生」の機能であっても、録画機本体での操作と同等の動作を行うことはできません。

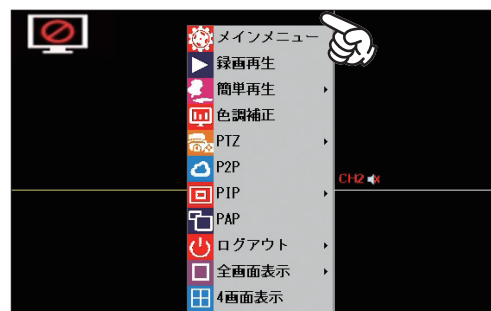
- パソコンまたはスマートフォンで24時間常に映像を表示しておく
- パソコンにプレビュー映像を保存し続ける
- パソコンを起動すると、カメラの映像がすぐに表示されるようにする
- インターネット回線のない場所、環境で遠隔監視する
- DVR（録画機）を直接マウスで操作するのと同じように遠隔操作する

上記のような操作を行うことはできません。

通知メール設定

メールの設定をすることで、動体検知のお知らせメールを指定したアドレスに送信する事が出来ます。設定には、①通知を受け取るメールアドレス（受信者アドレス）、②通知を送るメールアドレス（送信者アドレス）の2つのメールアドレスが必要です。送信者に設定するメールアドレスは Yahoo メールを推奨しております。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



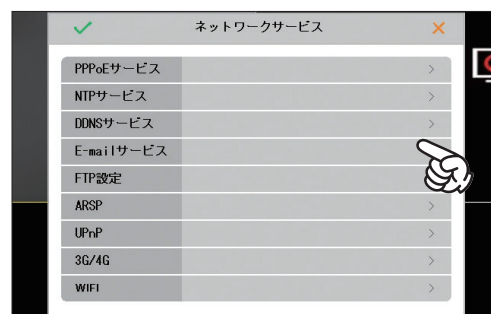
2. メニュー画面サイドにある  マークをクリックします。



3. 「ネットワークサービス」をクリックします。



3. 「Email サービス」をクリックします。



4. メール設定を入力します。(Yahoo メール設定例)

SMTP : 「smtp.mail.yahoo.co.jp」

ポート : 「587」

デバイス名 : 変更不要です。

ユーザー名 : Yahoo メールアドレスを入力

パスワード : メールアカウントのパスワードを入力

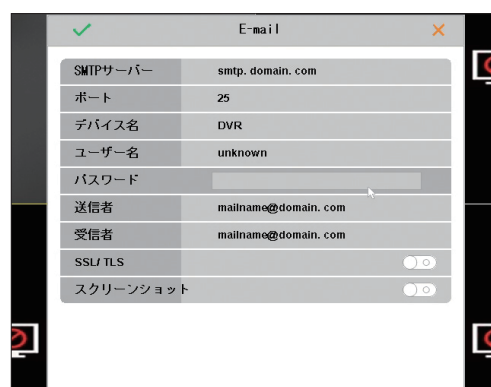
送信者 : Yahoo メールアドレスを入力

受信者 : 通知を受け取るメールアドレス (携帯メール等) を入力

SSL/TLS : 無効 (白) にします。

スクリーンショット : 有効 (緑) にします。

入力が完了したら、 マークをクリックします。



■通知メール設定について

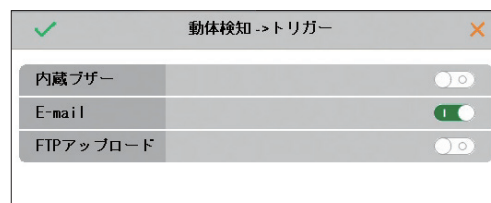
送信者メールアドレスは、Yahoo メールアドレスをご利用ください。その他のメールアドレスを使用してメールが送信できない場合のサポートは受け付けておりません。

受信者メールアドレスは、Yahoo メールが受信できるメールアドレスであればどのようなメールアドレスでもご利用いただけますが、メールアカウントの設定（迷惑メール等）によっては、「メールが受信できない」「メールの受信時刻表示が実際の動体検知発生時刻と異なる」など、正しく受信できない場合があります。

【動体検知時にメールを送信する設定】

通知メールを受け取るためには、メールの設定を行ったうえで、動体検知及び検知時のメール通知を有効にします。動体検知の設定は、12 ページ「動体検知の設定を行う」をご覧ください。

動体検知設定画面で、「トリガー」をクリックし、通知機能を有効にします。



「Email」をクリックして有効（緑色）にします。

マークをクリックして保存します。


以上で動体検知通知メールの設定が完了です。

その他の機能（よく使う機能）

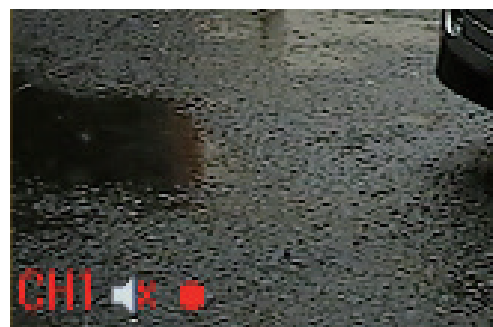
【音声機能を使用する】

集音マイクを接続し、音声を再生・録音する場合は以下のように操作します。

■リアルタイムの音声を聞く

1. 音声を聞きたいチャンネル（マイクを接続したチャンネル）映像の画面左下の音声ボタン  をクリックすると、音声が流れます。

複数チャンネルの音声を同時に聞くことはできません。（音声再生中に他のチャンネルの音声を有効にすると、音声が再生されるチャンネルが切り替わります。）



※音声の再生には、スピーカー付 HDMI モニターまたはアンプ付きの外部スピーカーが必要です。

モニターに HDMI 接続…モニターのスピーカーから音声が流れます。

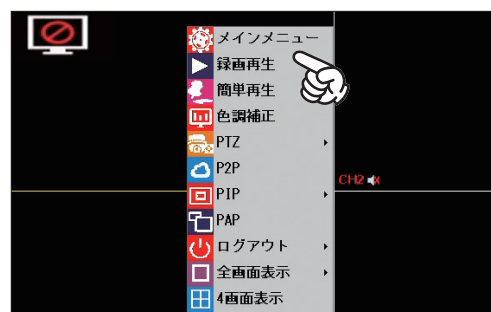
モニターに VGA 接続…録画機に別途接続された外部スピーカーから音声が流れます。

モニターに RCA 接続…モニターに RCA 音声入力可能な場合、モニターのスピーカーから音声が流れます。

RCA 音声入力が不可能な場合、録画機に別途接続された外部スピーカーから音声が流れます。

■音声を録音する

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



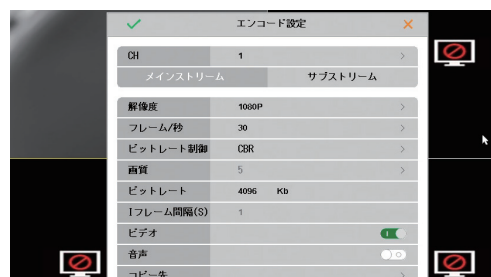
2. メニュー画面サイドにある  マークをクリックします。



3. 「エンコード設定」をクリックします。



4. マイクが接続されたチャンネル番号を選択し「音声」のスイッチをクリックして、有効（緑色）にします。



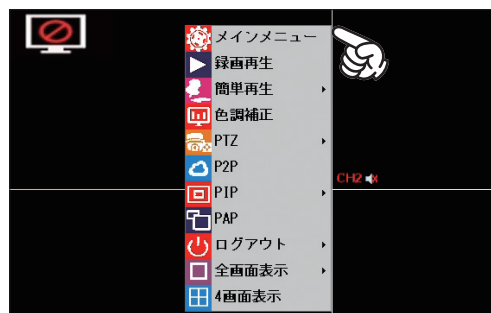
入力が完了したら、 マークをクリックします。

録音の設定が完了です。録画映像に音声録音されます。録画再生時の音声は、再生画面の「音声」ボタンで再生できます。(P.16 参照)

【ハードディスクの初期化（フォーマット）】

録画データを削除したい場合この操作を行います。ハードディスクのフォーマットを行うと、録画映像は全て消去されます。必要な映像データをバックアップの上行って下さい。また、DVR（録画機）の動作がおかしい（録画再生できない、録画できない、頻繁に再起動するなど）場合に、ハードディスクのフォーマットを行うことで改善する事があります。

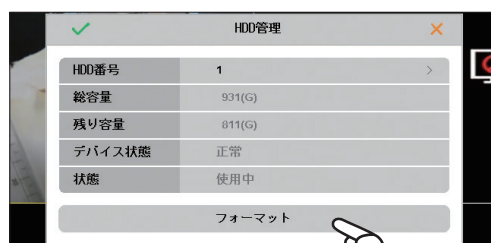
1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. 「HDD 管理」をクリックします。

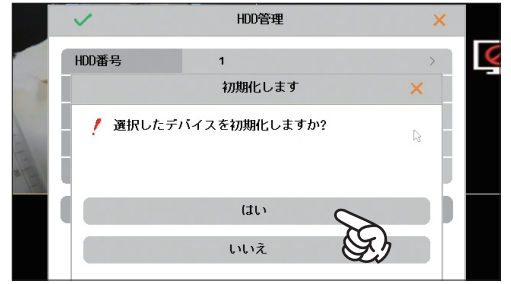


3. 「フォーマット」をクリックします。



その他の操作

4. 「初期化しますか？」のメッセージが出たら、「はい」をクリックします。



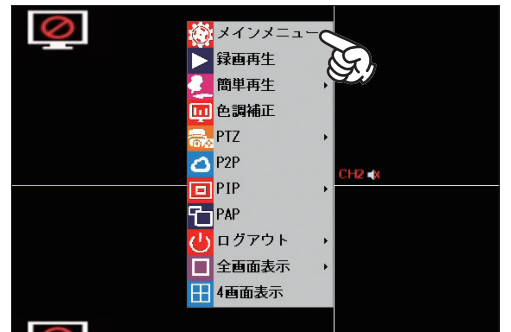
5. 初期化が開始されます。「お待ちください」の表示が消えたら初期化完了です。



【ユーザーの追加】

ユーザーアカウントを追加する事で、使用者毎の操作権限を分けることができます。(例: 店長は「admin」でログインして全ての操作ができる。スタッフは「user」でログインして映像のプレビュー、録画再生のみできる。といった使い分けが可能です。)

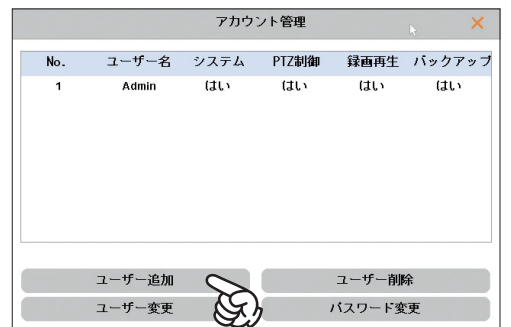
1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. 「アカウント管理」をクリックします。



3. 「ユーザー追加」をクリックします。



4. 追加設定を行います。

ユーザー名：好きなユーザー名を入力します。

パスワード：好きなパスワードを入力します。

確認入力：パスワードを再入力します。

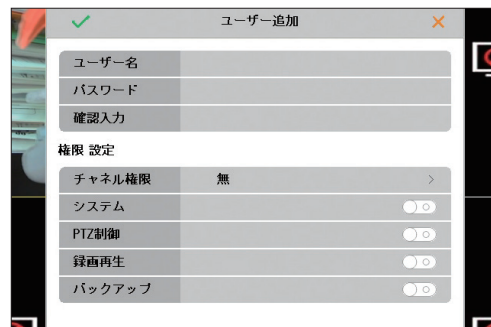
チャンネル権限：権限を与えるチャンネルを選択します。

システム：各設定の操作権限です。

PTZ 制御：使用しません。

録画再生：録画再生権限です。

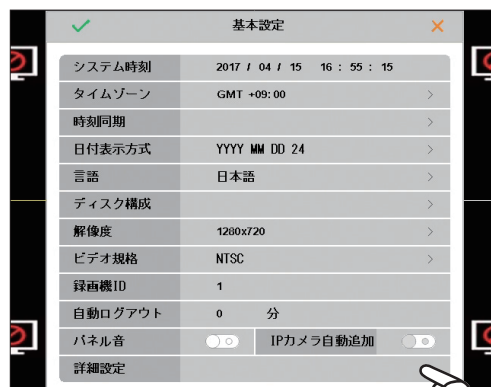
バックアップ：バックアップ操作の権限です。



設定したら マークをクリックして保存します。

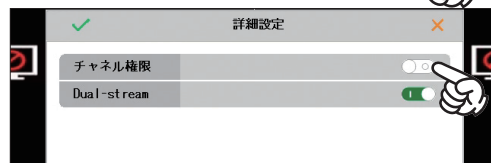
■チャンネル権限について

1. チャンネル権限を設定すると、そのユーザーは権限の無いチャンネルの映像を見ることが出来なくなります。チャンネル権限を使用する場合は、上記設定ののち、「メインメニュー」>「基本設定」>「詳細設定」をクリックして開きます。



2. 「チャンネル権限」を有効（緑色）にします。

設定したら、 マークをクリックして保存します。



この操作で、チャンネル権限の設定が有効になります。

【表示解像度の変更】

解像度を変更することで、使用するモニターに最適な画面サイズで表示することができます。また、モニターに解像度を DVR（録画機）の画面が正常に表示されない場合、解像度を変更することで正常に表示できることがあります。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. 「基本設定」をクリックします。

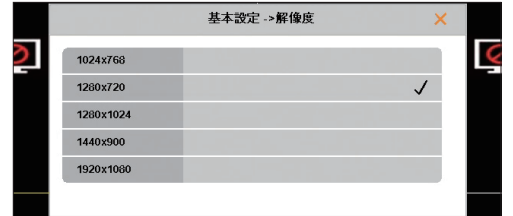


その他の操作

3. 「解像度」をクリックします。



4. 解像度を選択します。適切な解像度がわからない場合は、一つずつ選択、保存して最適な解像度を確認します。

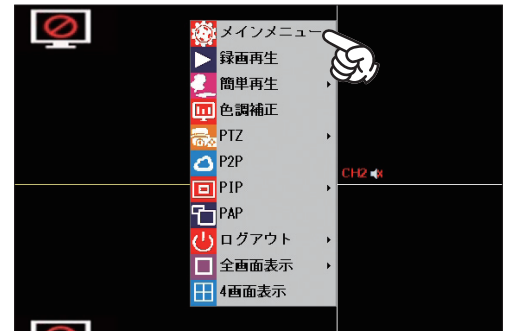


選択したら、 マークをクリックして保存します。

【巡回画面設定】

巡回画面設定を行うと、映像の画面を自動切り替え表示（巡回表示）することが出来ます。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



2. メニュー画面サイドにある  マークをクリックします。



3. 「巡回設定」をクリックします。



4. 巡回設定を行います。

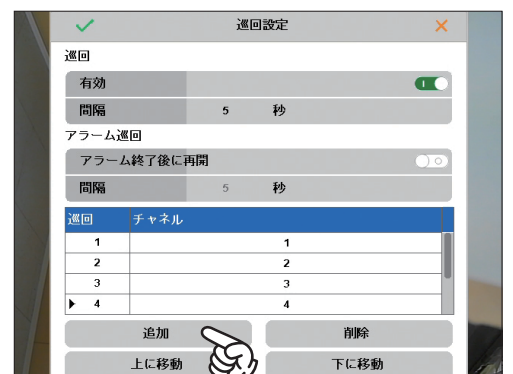
巡回

有効：有効（緑色）にします。

間隔：画面を表示する間隔（秒）を入力。（1～120秒）

「アラーム巡回」は設定しません。

「追加」をクリックして、巡回表示するチャンネル番号を選択します。



選択したら、 マークをクリックします。指定したチャンネルが「巡回 1」に設定されます。更に「追加」をクリックして、チャンネル番号を選択し、「巡回 2」～「巡回 4」を設定します。

例として右図の設定の場合は、

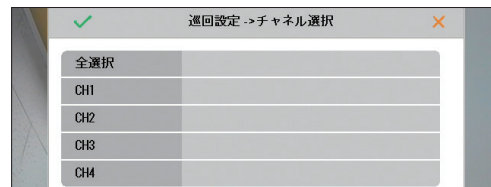
「巡回 1」…チャンネル 1

「巡回 2」…チャンネル 2

「巡回 3」…チャンネル 3

「巡回 4」…チャンネル 4

となり、5 秒間隔で各チャンネルが 1 画面ずつ巡回表示されます。



| 巡回 | チャンネル |
|----|-------|
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |

■アラーム巡回について

アラーム巡回は、動体検知時のアラーム巡回 (P.13) 設定時の機能です。

アラーム終了後に再開：有効 (緑色) にすると、アラーム巡回機能で巡回表示された画面が一巡したのち、元の 4 分割画面に戻ります。前項の巡回設定を有効にしている場合は、この設定の有効無効にかかわらず元の巡回表示が再開されます。

間隔：有アラーム巡回の表示間隔を設定します。(5 ~ 120 秒)

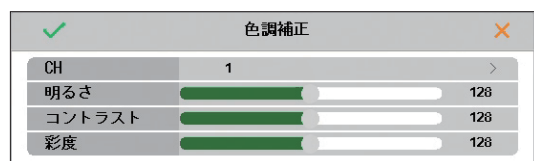
【色調補正】

カメラ映像の明るさやコントラストを調整します。

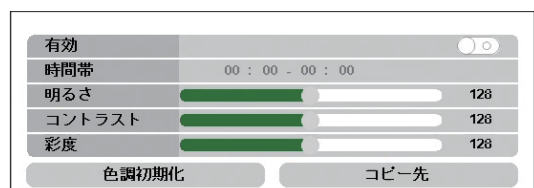
1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「色調補正」をクリックします。



2. 調整画面が開きます。チャンネルを指定し、設定バーの調整を行います。映像を見ながら最適な値に調整してください。



上図部分で設定した値がチャンネル映像に反映されます。

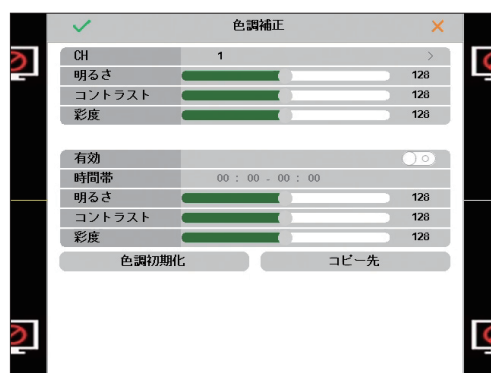


上図部分では、時刻を指定する事で、その時間帯だけ補正を有効にすることが出来ます。

「有効 (緑色)」をクリックして、時間帯を指定します。

設定したら、 マークをクリックして保存します。

「色調初期化」をクリックすると、初期値に戻すことが出来ます。



その他の操作

【設定の初期化】

DVR（録画機）の設定を初期化します。初期化すると、録画や動体検知、ネットワーク設定などが工場出荷時状態に戻ります。（設定が全て初期化されます。）

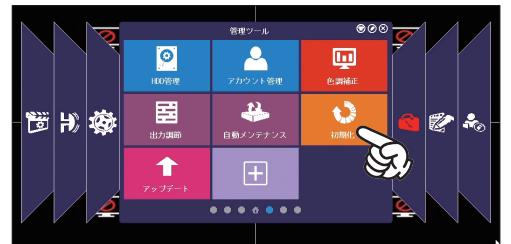
1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「メインメニュー」をクリックします。



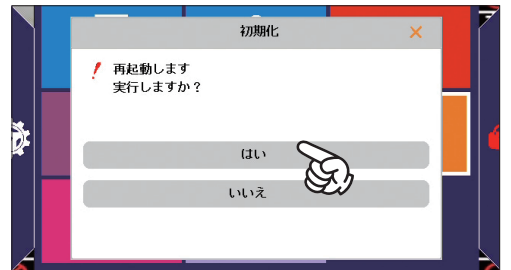
2. メニュー画面サイドにある  マークをクリックします。



3. 「初期化」をクリックします。



4. 「再起動します。実行しますか？」と表示が出たら、「はい」をクリックします。



再起動後、設定が初期値に戻ります。

■ DVR（録画機）にはその他設定可能な項目がありますが、いずれも専門的な知識を要する設定となるため、不明な場合は操作を行わないで下さい。また、本取扱説明書に記載の無い機能、設定はサポートの対象外となります。ご了承の上、ご利用ください。

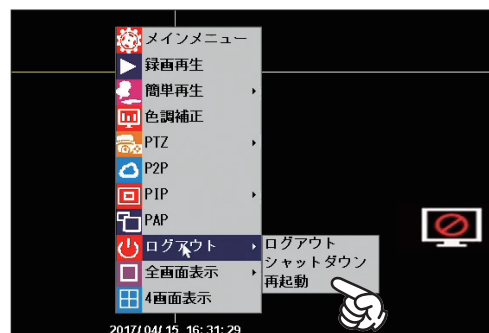
故障かなと思ったら

製品が正常に動作していないと感じたら、まずは一度 DVR（録画機）本体の再起動をお試しください。

1. マウスを右クリックしてメニューを開き、「ログアウト」にカーソルを合わせます。



2. 「再起動」をクリックします。
DVR（録画機）が再起動します。



カメラの映像が映らない

◆カメラの電源は入っていますか。

1. 付属の電源アダプターとカメラ延長ケーブルを使用して、カメラが正しくコンセントに繋がっているかをご確認ください。
2. カメラのレンズ部分を手で覆うなどして暗くして、LED が赤く光っているかをご確認ください。光らない場合は、カメラに通電していません。
3. 電源アダプターを別のカメラのものと付け替えてみてください。
4. 電源アダプターの入れ替えで解決した場合は、電源アダプターに不具合がある可能性があります。カスタマーサポートまでご連絡ください。

◆録画機に正しくカメラケーブルが接続されていますか？

1. DVR（録画機）の映像入力端子に、カメラ延長ケーブルの映像端子（BNC）が正しく接続されているかを確認してください。
2. DVR（録画機）の映像入力端子から一度ケーブルを外し、他のチャンネルの映像入力端子に接続してください。例）CH1の映像入力端子に接続して映らない場合、CH2の映像入力端子に接続
3. 他のチャンネルの映像入力端子に接続して映像が映る場合、DVR（録画機）の端子に不具合がある可能性があります。サポートデスクまでご連絡ください。

| | |
|--------------------|--|
| <p>カメラの映像が映らない</p> | <p>◆カメラ延長ケーブルの配線に誤りはありませんか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. カメラ延長ケーブルは、カメラと DVR（録画機）に正しく接続されていることを確認してください。 2. 配線に間違いが無い場合、別のカメラ延長ケーブルを使用して映像が映るかを確認してください。 3. ケーブルを替えて映像が映る場合は、ケーブルに不具合がある可能性があります。サポートデスクまでご連絡ください。 <p>◆カメラは正しく接続されていますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. カメラ延長ケーブルの映像端子（BNC）と、電源端子（DC）は正しく接続されているかをご確認ください。 2. 接続に問題が無い場合は、接続しているカメラを他のカメラと付け替え、映像が映るかをご確認ください。 3. カメラを変えて映像が映る場合は、カメラに不具合がある可能性があります。サポートデスクまでご連絡ください。 |
| <p>録画できない</p> | <p>◆設定に誤りはありませんか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. P.9「録画の設定」を参照し、設定が正しく行われているかをご確認ください。 2. 全てのチャンネルで録画が有効になっているかをご確認ください。CH1のみ録画が有効になっており、そのほかのチャンネルでは録画設定が有効になっていない可能性があります。 3. 動体検知録画を実行する場合は、P.11「動体検知録画の設定」をあわせて行ってください。（録画スケジュールのみの設定では動体検知録画は実行されません。） <p>◆画面上に録画マークは表示されていますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 設定に問題が無い場合、録画中は画面上に録画マーク（画面左下の緑色のマーク）が表示されます。 <p>◆ハードディスクは認識されていますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 録画映像の再生が行えるかをご確認ください。ハードディスクが正しく認識されていない場合、録画映像の再生が出来ません。 2. P.37「ハードディスクの初期化（フォーマット）」を参照し、ハードディスクが正しく認識されているかをご確認ください。ハードディスクの情報が表示されていない場合は、認識されていません。。DVR（録画機）の再起動をお試しください。 3. ハードディスクの状態が、「使用中」となっていない場合、ハードディスクが正しく動作していません。一度ハードディスクのフォーマットをお試しください。 |

| | |
|---------------------------------|---|
| <p>スマホアプリで遠隔監視できない</p> | <p>◆ DVR（録画機）はネットワークに接続されていますか？</p> <p>1.DVR（録画機）が、インターネットに接続されたルーターに LAN ケーブルで接続されているかをご確認ください。</p> <p>2.P.19「DVR（録画機）のネットワーク設定」を参照し、設定が正しく行われているかをご確認ください。「P2P」の項目の「接続状況」が「接続しました」となっていない場合は正常にネットワークに接続されていません。</p> <p>3. スマートフォン回線がモバイル回線である場合、通信帯域不足で映像が正しく受信できない場合があります。WiFi 接続で映像が見れるかをご確認ください。</p> <p>4. アプリでデバイスの追加を行った際に、誤ったパスワードを入力している可能性があります。正しいパスワードを入力して映像が見れるかをご確認ください。</p> <p>◆ DVR（録画機）の QR コードが読み取れない場合</p> <p>1.QR コードを読み取れない場合は、QR コード表示画面 (P.21) の「P2P」に表示された「ID」を直接アプリに入力してください。(iPhone の場合、「Address/ID」、Android の場合は「IPAddress」の項目にそれぞれ入力します。「Devicename」にはお好きな名前を直接入力します。)</p> |
| <p>HDMI 接続したモニター画面に何も表示されない</p> | <p>◆ DVR（録画機）本体の電源は入っていますか？</p> <p>1.DVR（録画機）に、付属の電源アダプターが正しく接続され、電源が入っているか（録画機本体正面のランプが点灯・点滅しているか）をご確認ください。</p> <p>DVR（録画機）に電源が入っていない場合は、アダプターに問題がある可能性があります。サポートデスクまでご連絡ください。</p> <p>◆別の HDMI ケーブルでお試してください。</p> <p>1.HDMI ケーブルの断線等により映像を出力できていない可能性があります。別の HDMI ケーブルで接続し、画面が表示されるかをご確認ください。</p> <p>2. 別のモニターに接続して映像が表示されるかをご確認ください。モニターとの相性や、表示解像度の違いによって映像を表示できない可能性があります。別のモニターに接続して、画面が表示されるかをご確認ください。</p> <p>3.VGA ケーブルでの接続をお試してください。DVR（録画機）からの出力解像度と、モニターの表示解像度が異なる場合、画面が表示されないことがあります。その場合は、一度 VGA 接続ケーブルを使用し、DVR（録画機）とモニターを VGA 接続して画面が表示されるかをご確認ください。VGA 接続で画面が表示された場合は、DVR（録画機）の出力解像度を変更してください。(P.39「表示解像度の変更」参照)</p> |

| | |
|------------------------------------|---|
| <p>動体検知メールが届かない</p> | <p>◆メールの設定にお間違いはございませんか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.P.36の「通知メール設定」をご確認の上、設定が正しく行われているかをご確認ください。 2. 送信者メールアドレスには、Yahoo メールアドレスをご利用ください。その他のメールアドレスは正しく送信できない場合があります。 3.P.11「動体検知録画モード」をご確認の上、動体検知が正しく実行されているかをご確認ください。 4. 設定したメールアドレスの「.」(ドット)と「, (カンマ)」や、数字の「0 (ゼロ)」とアルファベットの「o (オー)」等の入力間違いはありませんか。また、大文字小文字の区別にお間違いはありませんか。 |
| <p>パソコンからアクセスできない</p> | <p>◆ネットワーク設定にお間違いはございませんか？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.P.19「DVR (録画機) のネットワーク設定」をご確認の上、設定が正しく行われているかをご確認ください。 2. ローカルネットワークでのアクセス (IP アドレスでのアクセス) の場合は、DVR (録画機) は、パソコンと同じネットワーク上にある必要がございます。(IP アドレスでのアクセスでは、外部ネットワークからのアクセスは出来ません。) 3. 設定や接続に誤りが無い場合、インターネットエクスプローラーの設定にてアクセスが制限されている可能性があります。(P.28 参照) |
| <p>DVR (録画機) 本体のパスワードがわからなくなった</p> | <p>◆パスワードが不明でログインできない場合は、初期化を実行することが出来ません。サポートデスクにお問い合わせください。</p> |

取扱説明書について

本製品には設定ガイドに記載の無い設定項目がございますが、設定ガイドに記載の無い機能・設定及び操作はサポートの対象外となります。環境によっては設定を行っても正常に動作しない可能性があるだけでなく、その他の機能の正常な動作を妨げる恐れがあるため、ご利用をお控えください。

本製品の動作について

本製品の機能は、一般的なご家庭やオフィス等の環境に幅広く対応した仕様となっておりますが、あらゆる環境に対し正常な動作を保証するものではありません。予めご了承くださいませ。

製品保証について

製品の保証につきましては、別紙保証書をご確認ください。保証の対象となるものは以下の通りです。

| 保証対象になるもの（レコーダー単品） | 保証対象にならないもの（レコーダー単品） |
|--|---|
| レコーダー本体・本体用電源アダプター・マウス・リモコン・モニター接続ケーブル・内蔵ハードディスク（1年間）※ | CD-R・取扱説明書・HDD 取り付けねじ・その他オプション品 |
| 保証対象になるもの（カメラセット） | 保証対象にならないもの（カメラセット） |
| レコーダー本体・カメラ・カメラ延長ケーブル・本体用電源アダプター・カメラ用4分配電源アダプター・マウス・リモコン・モニター接続ケーブル・HDMIケーブル・LANケーブル・内蔵ハードディスク（1年間）※ | CD-R・取扱説明書・HDD 取り付けねじ・カメラ用木ねじ / ロールプラグ・集音マイクやすきまケーブル等、その他オプション品 |

※内蔵ハードディスクは製品の保証期間に拘らず、一律1年間（サプライヤー保証）となります。（1年を過ぎた場合、ハードディスクの交換は有償となります。）お客様がご自身でご用意・取り付けいただいたハードディスクは保証の対称になりません。

また、製品に関する情報は以下のページでもご覧いただけます。

<https://acesecurity.jp/>

※サポートページに記載の無い製品や情報がございます。

予めご了承くださいませ。



ACE セキュリティシステム

〒816-0912 福岡県大野城市御笠川2-10-3

有限会社ユアーズ セキュリティ事業部

TEL : 092-558-3494 FAX : 092-404-4420

Email : monosupply@yours21.jp

営業時間：平日 10:00 ~ 20:00 (土日祝日 休日)

お電話が繋がりにくい場合がございます。

その場合は下記のメールまたはメールまたは FAX 番号までご連絡ください。